

病院年報

2019 年度

医療法人友仁会 友仁 山崎病院





2019 年度年報発刊にあたり

医療法人友仁会友仁山崎病院 病院長 高橋 雅士

2014 年度から刊行を続けて参りました医療法人友仁会友仁山崎病院の年報ですが本年度も無事発刊することができました。

本年度の年報の御挨拶は、残念ながら新型コロナパンデミック一色となってしまいます。2020 年 1 月の最初の患者発生から、翌月のダイヤモンドプリンセス号内の集団感染と続き、この未知の感染ウイルスは瞬く間に、国内はもとより、全世界に蔓延してしまいました。病床はもとより、多くの医療物資が枯渇して、我々医療従事者は暗澹たる初春を迎えたのでした。おそらく、春の桜がこれほど我々の心に響かなかつた年はこれまでなかつたのではないのでしょうか？新型コロナの波は第一波、第二波を超えて、今まさに第三波の渦中にあります。都会の病床では本当の意味での医療崩壊が来ていると言われていています。行政の要請により、当院も 2020 年 12 月 1 日より、PCR センターと発熱外来を開設いたしました。インフルエンザの数は幸いなことにまだ非常に低値にありますが、1 月、2 月の発熱患者を注意深くみていく必要があります。

医学の領域では多くの学会がリモートあるいは中止に追い込まれました。新型コロナは患者のみならず、医学の発展、医療従事者の交流など、これまで普通に行われてきた我々医療者の日常を完全に崩壊させました。さらに、感染者に対する言われなき誹謗、中傷といった最も生じさせてはならない事態をも惹起しています。

地域医療構想も、働き方改革も、すべて止まっています。今、日本の医療行政にその余裕はありません。ワクチンの効果が欧米でどの程度出てくるのか？ タミフルのような特効薬はいつできるのか？ 我々の先にはまだ暗くて長いトンネルがあります。このような時期に年報を出す必要性があるのか？と自問したくもなります。しかし、継続は力です。たとえ、みすぼらしく、薄い年報でも毎年発刊していくことが、将来、その施設の歴史や活動を保証します。

最近では SDGs の精神に基づき、厚い年報を印刷せず、ホームページ上で公開する施設も増えてきています。我々が最初から取り組んできた方法が徐々に市民権を得ているということだと思っています。

山崎病院は、これからも、地域の人に愛される、小さくてもピカッと光るケア・ミックス病院を目指していきます。今後ともよろしく願いいたします。

目 次

◆基本方針	
医療サービスの質方針	1
品質目標	2
看護部理念・基本方針	2
◆病院の概要	
施設の概要	3
施設基準	4
病院の沿革	5
病院の位置図・配置図	6
診療体制	7
病院組織図	8
会議・委員会組織図	9
各科医師一覧	10
専門医・認定医一覧	11
役職員一覧	12
ISOについて	13
◆主要事業の概要	
医療法人友仁会 医療・介護研究研修会	14
◆各科の活動状況	
診療部	
内科・消化器内科・内視鏡センター	15
腎臓糖尿病内科・透析センター	16
消化器外科	16
脳神経外科	17
泌尿器科	17
放射線科	18
予防医学センター	19
看護部	20
薬剤部	26
栄養治療部	27

診療技術部		
ME科	28
生理検査科	28
画像診断科	29
リハビリテーション科	30
事務部		
総務課	31
予防医学課	32
施設課	32
診療情報管理室	33
医事課	33
車両課	34
広報課	34
かるがも保育所	36
◆会議・委員会活動		
会議・委員会活動	38
◆業績		
著書・論文・発表・講演など	44
◆各種統計資料		
入院情報	48
診療科別患者数（入院・外来）	49
患者地域構成（入院・外来）	50
薬剤科	52
予防医学センター	52
内視鏡センター	53
放射線科	54
生理検査科	55
栄養科	56
リハビリテーション科	57
地域連携／紹介内訳	58
あとがき	59

◆基本方針

【医療サービスの質方針】

当院は、患者さまお一人おひとりに最適な医療サービスをお受けいただくために、医療サービス提供の仕組みが有効であり続けるよう継続的に改善してまいります。

最新かつ最良な医療

◇最新の医療技術の積極的な導入、患者さまお一人おひとりへの最良の医療サービス提供に取り組むことで、地域に貢献してまいります。

安全な医療

◇医療事故・院内感染が生じないような院内の体制作り、職員教育に努めます。

患者さま満足と職員満足の実現

◇患者さまには医療サービスに対する満足感を、職員には働きがいを提供できる職場作りに取り組みます。

◇職員自身が誇れる医療サービスの提供、職員自身が受診したいと思える病院作りに取り組むことで、患者さまに満足いただける医療サービスを提供してまいります。

【品質目標】

患者さんの立場に立った優しい医療

◇インフォームドコンセントの徹底と安全な医療の提供

医療人としてのスキルの維持と向上

◇新しい知識の習得と技術の向上及び全体の底上げ

健全経営のための積極的な参画

◇病床の有効活用・無駄なコストの削減

【看護部理念・基本方針】

～看護部理念～

私たちは患者さまの人権を尊重し、患者さまの生活の質を高めるため、専門職として質の高い提供を目指します。

～基本方針～

1. 患者さまを全人的に捉え、人権を尊重した身体的・社会的な支援をします
2. 多職種と協働し、患者さま中心のチーム医療を推進します
3. 医療・看護の向上に伴った質の高い看護の提供ができるよう個々の専門性を研鑽します
4. 地域に信頼される看護専門職を目指し、在宅療養にも視点を置いた継続看護の連携を図ります
5. 病院経営の健全化に積極的に参画します

◆病院の概要

【施設の概要】

(1) 施設概要

施設名	医療法人友仁会 友仁 山崎病院	
所在地	〒522-0044 滋賀県彦根市竹ヶ鼻町 80 番地	
連絡先	TEL. 0749-23-1800 FAX. 0749-23-1928 MAIL info@yujin-yamazaki.co.jp URL https://www.yujin-yamazaki.co.jp	
開設者	医療法人友仁会 理事長 矩 照幸 (かね てるゆき)	
管理者	病院長 高橋 雅士 (たかはし まさし)	
敷地面積	18006.6 m ²	
建物	本館 (地上6階)	5,906 m ²
	1階病棟 (地上1階)	0,827 m ²
	センター棟 (地上3階)	2,011 m ²
駐車場	450 台	

(2) 外来 [診療科・専門外来・特設部門]

内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、外科、消化器外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、腎臓糖尿病科、糖尿内分泌科、放射線科、リハビリテーション科、予防医学センター、透析センター、内視鏡センター

(3) 病棟

病床数 総病床数 157 床 (一般:100 床/療養:57 床)

[内訳]	1階病棟 (地域包括ケア)	40 床
	2階病棟 (一般)	50 床
	3階病棟 (療養)	28 床
	4階病棟 (療養)	29 床
	休床 (一般)	10 床

【施設基準】

- ・急性期一般入院料 5
- ・療養病棟入院基本料 1
- ・診療録管理体制加算 1
- ・40 対 1 医師事務作業補助体制加算 2
- ・25 対 1 急性期看護補助体制加算（看護補助者 5 割以上）
- ・療養環境加算
- ・療養病棟療養環境加算 1
- ・栄養サポートチーム加算
- ・医療安全対策加算 1
- ・感染防止対策加算 2
- ・総合評価加算
- ・データ提出加算
- ・入退院支援加算 1（入院時支援加算：有）
- ・認知症ケア加算
- ・地域包括ケア病棟入院料 1
- ・入院時食事療養／生活療養（Ⅰ）
- ・糖尿病合併症管理料
- ・糖尿病透析予防指導管理料
- ・がん治療連携指導料
- ・薬剤管理指導料
- ・医療機器安全管理料 1
- ・別添1の「第14の2」の1の(3)に規定する在宅療養支援病院
- ・在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の遠隔モニタリング加算
- ・検体検査管理加算（Ⅱ）
- ・神経学的検査
- ・CT 撮影及びMRI 撮影
- ・外来化学療法加算 2
- ・無菌製剤処理料
- ・脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅱ）
- ・運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
- ・呼吸器リハビリテーション料（Ⅱ）
- ・人工腎臓
- ・導入期加算 1
- ・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- ・下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- ・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
- ・医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 16 に掲げる手術
- ・酸素の購入単価

【指定医療機関・認定施設】

- ・保険医療機関
- ・労災保険指定医療機関
- ・更生医療指定医療機関
- ・身体障害福祉法指定医
- ・生活保護法指定病院
- ・救急指定病院
- ・結核指定医療機関
- ・難病医療費助成指定医療機関
- ・特定疾患治療研究事業指定医療機関
- ・肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関
- ・原子爆弾被爆者一般疾病医療取扱
- ・日本消化器内視鏡学会認定指導施設病院
- ・日本消化器外科専門医修練施設関連施設
- ・日本外科学会外科専門医制度関連施設

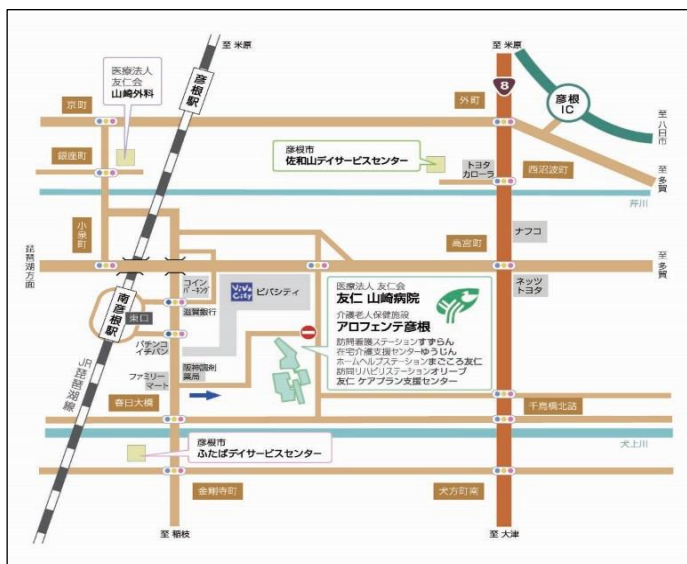
2020 年 3 月 31 日現在

【病院の沿革】

昭和42年12月	山崎時雄が彦根市河原町に山崎外科医院を開設
昭和60年09月	彦根市竹ヶ鼻町に友仁山崎病院を開設（117床）・人間ドック友の会「友仁会」発足
昭和61年	優良人間ドック指定病院認定・救急指定病院認定
昭和63年	産婦人科開設（16床増床）
平成元年	第1回健康祭り開催 （医学講演会・ゴルフ大会・ゲートボール大会・バレーボール大会・少年サッカー大会）
平成02年	1階病棟増築（44床）・リハビリセンター開設・MRI導入
平成04年11月	かるがも保育所独立棟開所
平成07年	内視鏡センター開設
平成09年01月	医療法人化
平成10年07月	センター棟新築（内視鏡センター・透析センター・厨房センター移設）
平成10年09月	介護老人保健施設アロフェンテ彦根新築（100床） 彦根市地域包括支援センター開設（彦根市からの委託事業） 友仁訪問看護ステーション「すずらん」開設 ホームヘルプステーション「まごころ友仁」開設
平成11年09月	オーダーリングシステム導入
平成12年11月	日帰り手術センター開設・彦根市佐和山デイサービスセンター開設 第1回院内研修研究会開催
平成15年04月	彦根市ふたばデイサービスセンター開設
平成17年03月	国際標準規格 ISO9001：2000認証取得
平成17年11月	療養病棟開設
平成18年11月	訪問リハビリステーション「オリーブ」開設
平成19年10月	オーダーリングシステム更新
平成20年02月	MRI更新（東芝製MRT-2003/P3 1.5T）
平成20年12月	内視鏡検査・治療年間10,000件を突破（上部・下部消化管）
平成26年08月	びわ湖メディカルネット参加
平成26年09月	地域包括ケア病棟開設
平成26年12月	64例CT更新（GE社製Optima CT660Pro Advance）
平成27年09月	友仁山崎病院 創立30周年
平成28年08月	電子カルテ導入
平成28年09月	創立記念日特別講演会開催
平成29年04月	看護小規模多機能型居宅介護「ナーシングホームすずらん」開設
平成29年09月	医療法人友仁会医療介護研究会開催
平成30年03月	国際標準規格 ISO9001：2015認証取得
平成30年09月	医療法人友仁会医療介護研究会開催

【病院の位置図・配置図】

◇病院の位置図



【関連施設】

- ・山崎外科医院
- ・介護老人保健施設アロフェンテ彦根
- ・友仁訪問看護ステーションすずらん
- ・彦根市地域包括支援センターゆうじん
- ・ホームヘルプステーションまごころ友仁
- ・訪問リハビリステーションオリーブ
- ・友仁ケアプラン支援センター
- ・彦根市佐和山デイサービスセンター
- ・彦根市ふたばデイサービスセンター
- ・看護小規模多機能型居宅介護
ナーシングホームすずらん
- ・訪問看護ステーションすずらん高宮
- ・かるがも保育所

◇交通のご案内

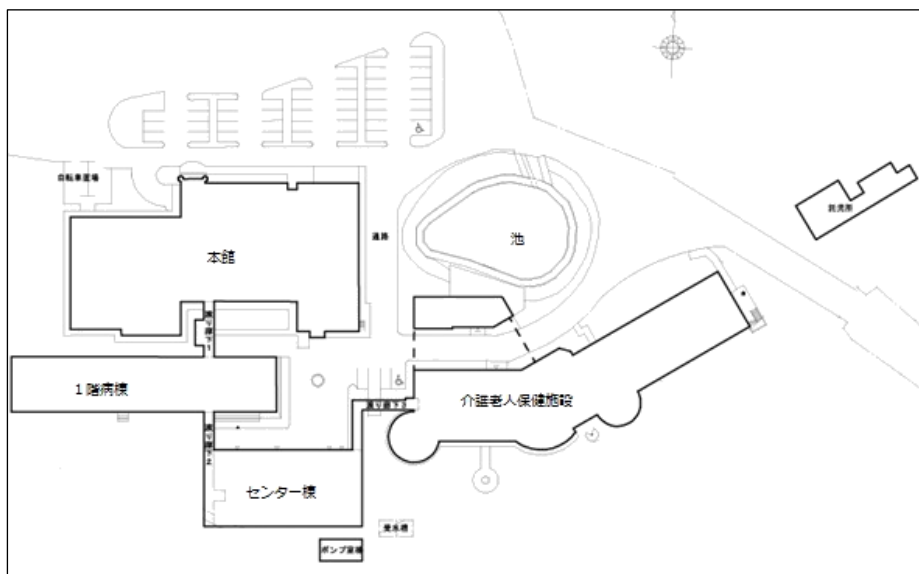
〔公共交通機関〕

JR琵琶湖線：南彦根駅より徒歩7分

〔自動車〕

名神高速道路：彦根ICより15分、湖東三山スマートICより25分

◇病院の配置図



【診療体制】

◇受付時間

午前（月～土曜）08：00～11：30

午後（月～金曜）11：30～14：30

◇診療時間

午前（月～土曜）09：00～12：00

午後（月～金曜）13：00～15：00

午前

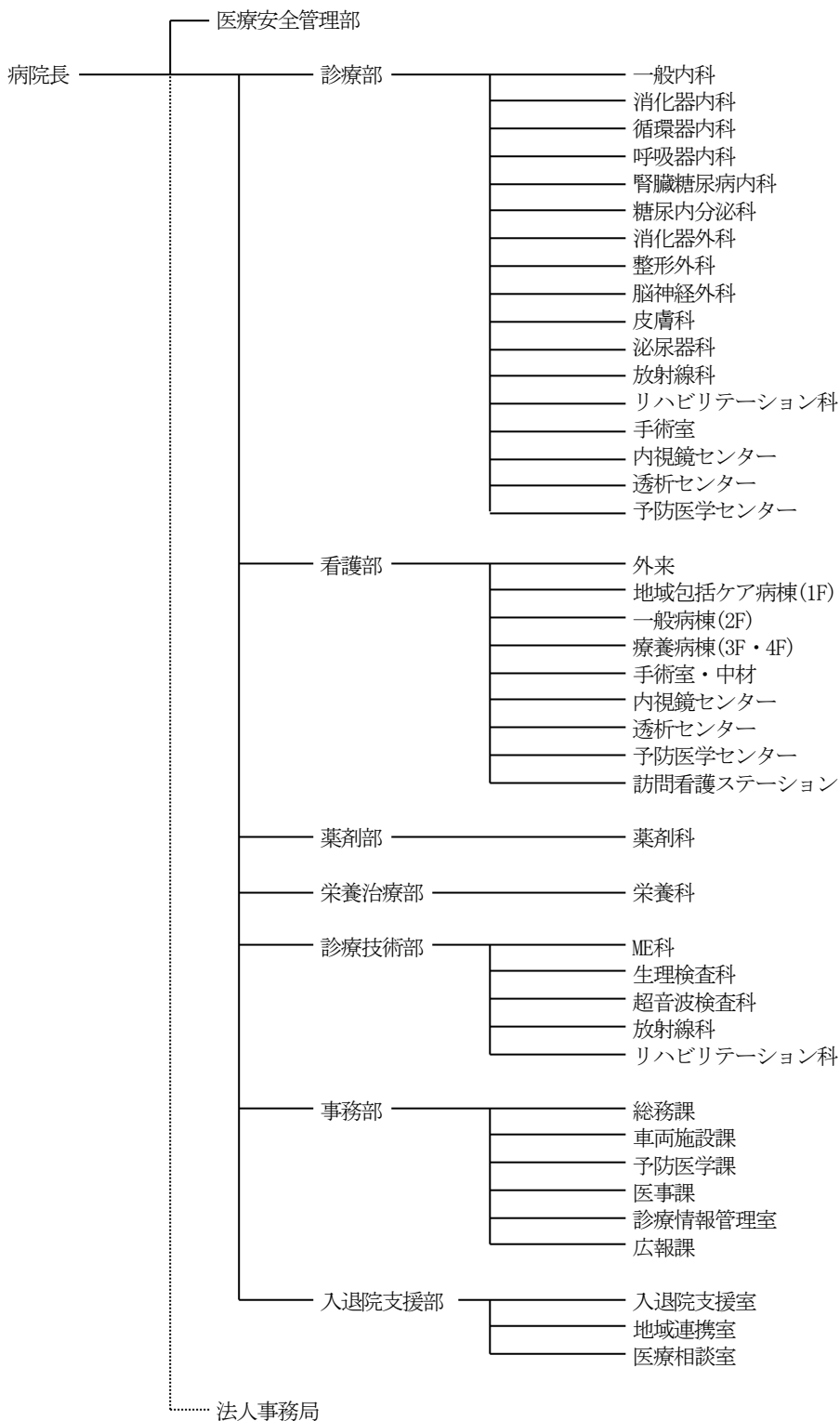
		月	火	水	木	金	土
内科	消化器内科	矩 照幸	作本 仁志	矩 照幸	作本 仁志	矩 照幸	矩/木藤
	一般内科	加藤 周子	馬場 忠雄	嶋田 歩	東 征樹	加藤 周子	馬場/木藤
	循環器内科	—	山路 正之	横濱 洋	井上 慎二	藤居/西川	植村/藤居 /西川
消化器外科		栗岡 英明	窪田 健	小川 聡一朗	栗生 宜明	栗岡 英明	山本 明
整形外科		竹内 孝之郎	—	竹内 孝之郎	竹内 孝之郎	—	奥/安念/ 浅野
泌尿器科		多和田 真勝	多和田 真勝	—	—	多和田 真勝	—
皮膚科		—	—	—	三宅 省吾	—	—
腎臓・糖尿病外来		—	—	永作 大輔	—	—	—
糖尿内分泌外来		—	—	—	岡本 拓也	—	—

午後

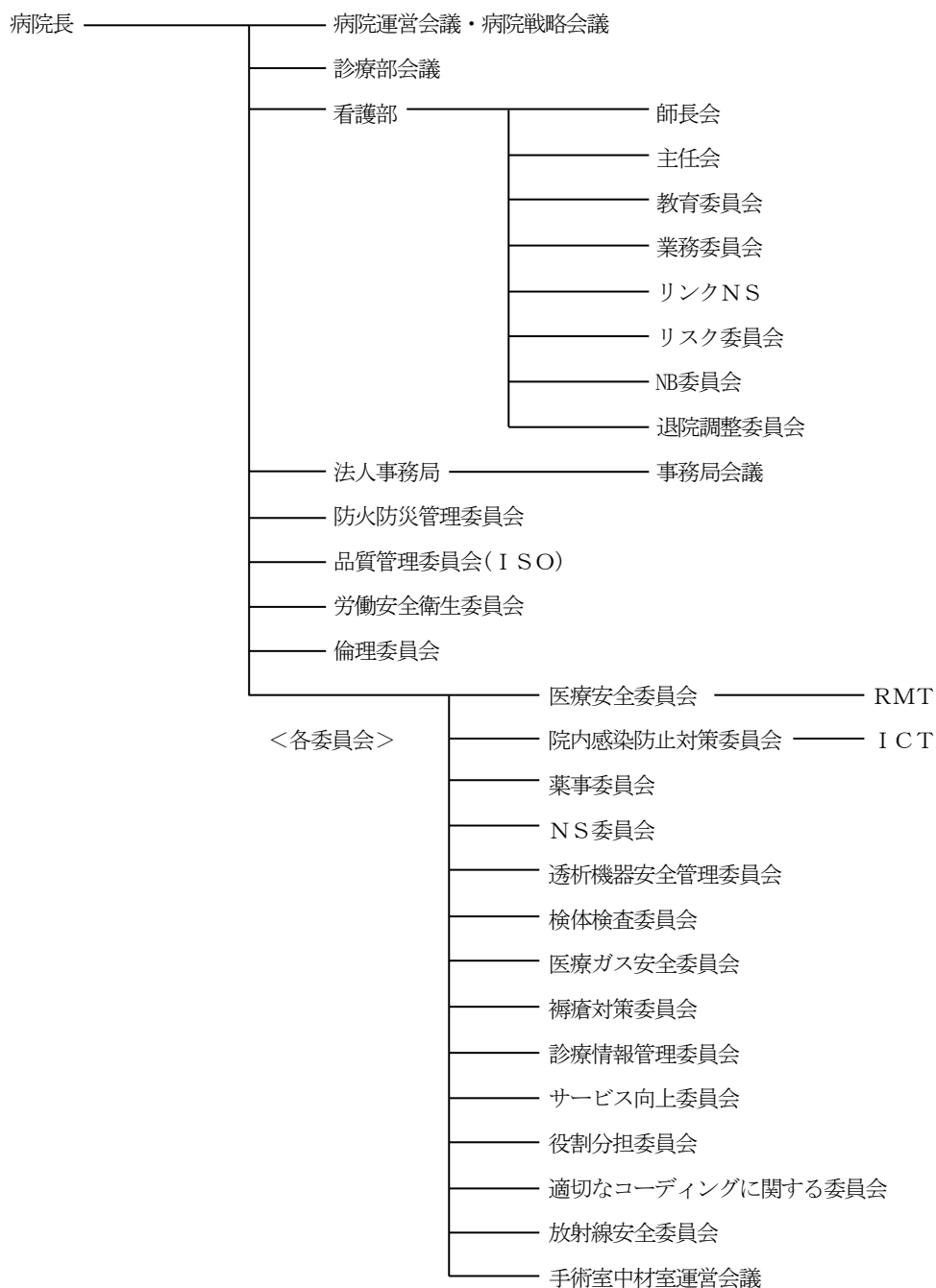
		月	火	水	木	金	土
消化器内科		矩 照幸	作本 仁志	矩 照幸	作本 仁志	矩 照幸	—
呼吸器内科		—	—	—	—	黄瀬 大輔	—
糖尿内分泌外来		—	—	—	岡本 拓也	—	—
もの忘れ外来		馬場 一美	—	馬場 一美	馬場 一美	—	—
腎不全外来		—	—	—	—	森田 壮平	—

2020年3月31日現在

【病院組織図】



【会議・委員会組織図】



【各科医師一覧】

一般内科	嶋田 歩 加藤 周子 東 征樹 木藤 克之	呼吸器内科	黄瀬 大輔
消化器内科	矩 照幸 [理事長] 馬場 忠雄 [事業統括管理者] 作本 仁志 [内視鏡センター長]	糖尿内分泌科	岡本 拓也
循環器内科	井上 慎二 山路 正之 横濱 洋 藤居 祐介 植村 裕樹 西川 拓磨	腎臓糖尿病科	永作 大輔
消化器外科	栗岡 英明 [消化器外科部長] 小林 利行 窪田 健 栗生 宜明	放射線科	高橋 雅士 [病院長] 金崎 周造 土屋 桂子 友澤 裕樹
外科	山本 明 [名誉院長]	透析センター	森田 壮平 [透析センター長] 三宅 省吾
整形外科	竹内 孝之郎 奥 規博 安念 遼平 浅野 陽平	予防医学センター	馬場 一美 [予防医学センター長]
泌尿器科	多和田 真勝	内視鏡センター	矩 照幸 [理事長] 作本 仁志 [内視鏡センター長] 東 征樹 加藤 周子 白水 泰昌 森田 幸子 高島 満里子 今井 隆行 茶谷 元晴 松本 寛史 澤武 建雄 山下 典亮 西川 剛史
皮膚科	三宅 省吾	生理検査科	小澤 友哉
脳神経外科	馬場 一美		

※太字は常勤医師
2020年3月31日現在

【専門医・認定医一覧】

矩 照幸 (消化器内科)	日本消化器内視鏡学会 指導医
作本 仁志 (消化器内科)	日本消化器内視鏡学会 専門医
東 征樹 (消化器内科)	日本内科学会 認定内科医・認定内科専門医 日本消化器内視鏡学会 専門医
馬場 忠雄 (消化器内科)	日本消化器病学会 専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会 永続認定専門医 日本老年医学会 専門医・指導医 日本臨床栄養学会 指導医
栗岡 英明 (消化器外科)	日本内科学会 認定医 日本外科学会 専門医 日本消化器外科学会 認定医・指導医 日本胸部外科学会 認定医 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 緩和ケア研修会修了
小林 利行 (消化器外科)	日本外科学会 専門医 日本消化器外科学会 専門医・消化器がん外科治療認定医 日本消化器病学会 専門医 緩和ケア研修会修了 医学博士
多和田 真勝 (泌尿器科)	日本泌尿器科学会 認定専門医
森田 壮平 (透析センター)	日本泌尿器科学会 専門医 日本透析医学会 専門医
馬場 一美 (予防医学センター)	日本脳神経外科学会 脳神経外科専門医 日本人間ドック学会 人間ドック検診情報管理指導士 日本人間ドック学会 人間ドック指導医 日本医師会 認定産業医
高橋 雅士 (放射線科)	日本医学放射線学会 放射線診断専門医 日本医学放射線学会 研修指導医 マンモグラフィ読影認定医 日本消化器がん検診学会 認定医 日本がん検診・診断学会 認定医 肺がんCT検診 認定医 臨床研修指導医 A I R (Asian Intensive of Pneumoconiosis) 認定読影医

【役職者一覧】

■理事

理事長	矩 照幸
病院長	高橋 雅士
名誉院長	山本 明
事業統括管理者	馬場 忠雄
事務長	中岡 克宏
財務部長	中田 明良

■診療部

内視鏡センター長	作本 仁志
透析センター長	森田 壮平
予防医学センター長	馬場 一美
消化器外科部長	栗岡 英明

■看護部

看護部長	橋本 逸子
副看護部長	三上 千恵
看護管理室 主任	佐川 壱子
看護管理室 主任	杉本 美帆
1階病棟 師長	江濱 智美
1階病棟 主任	前田 朱美
2階病棟 師長	大竹 順子
2階病棟 主任	小倉 由希子
3階病棟 師長	宮崎 富士子
3階病棟 主任	清水 和則
4階病棟 師長	大道 律子
4階病棟 主任	戸田 恵
外来・予防医学 主任	福永 聡子
透析センター 師長	田中 正義
内視鏡センター 師長	早川 初美
手術室・中材 師長	大竹 順子
訪問看護ST 所長	小林 美紗子
訪問看護ST 主任	上川 寿子

■薬剤部

部長 (医師)	作本 仁志
薬剤科 主任	嶋路 尚代

■栄養治療部

部長 (医師)	竹内 孝之郎
栄養科 主任	不破 佳子

■診療技術部

部長 (医師)	高橋 雅士
画像診断科 係長	井関 忠弘
画像診断科 主任	川崎 浩一
ME科 主任	中村 明弘
生理検査科 主任	箕浦 操
リハビリテーション科 係長	服部 智哉

■事務部

事務長	中岡 克宏
特別補佐	長崎 作蔵
総務課 課長	中岡 智代美
総務課 係長	松村 正樹
車両施設課 係長	辻井 太一郎
予防医学課 課長代理	前田 誠治
予防医学課 係長	鷺尾 公美子
医事課 課長	杉本 剛
医事課 主任	長田 充史
医事課 主任	中根 愛
診療情報管理室 主任	川上 敦子
広報課 主任	北川 敦史
車両課 主任	田中 和治

■法人事務局

財務部長	中田 明良
財務課 主任	瀧波 桂子
資材課 係長	中谷 公一
かるがも保育所 主任	中川 麻子

2020年3月31日現在

【ISOについて】

◇概要

認証対象組織 : 医療法人友仁会 友仁山崎病院
 摘要規格 : ISO9001:2015
 登録事業範囲 : 医療サービスの提供
 認証番号 : 25553

2005年3月 ISO9001:2000年版認証
 2008年3月 ISO9001:2008年版認証
 2018年4月 ISO9001:2015年版認証

認証以降、維持審査（毎年）と更新審査（3年毎）を繰り返し現在に至る。



◇当院におけるISO活動は大きく3つの質方針を基に運用しています

1. 患者さんの立場に立った優しい医療
◎インフォームドコンセントの徹底と安全な医療の提供
2. 医療人としてのスキルの維持と向上
◎新しい知識の習得と技術の向上及び全体の底上げ
3. 健全経営のための積極的な参画
◎病床の有効活用・無駄なコストの削減

院長レビューにて病院年度目標を基に、各部署で計画された目標活動計画がスムーズに進行されているかを、各部署長と現状の進捗状況や問題点等についてヒヤリングを行いました。院長自身が現場の声を直接聞くことで、問題点にも素早い対応が行え、品質向上のための大切な活動となっています。



◆主要事業の概要

【医療法人友仁会 医療・介護研究会】

日時：2019年10月10日（木）13：30～ 場所：ひこね燦ぱれす エコーホール

◇特別講演

座長：高橋 雅士（友仁山崎病院 病院長）

テーマ：『意識改革とチーム医療による経営改善』

講師：世古口 務 氏（松阪市民病院総合企画室 副室長）

◇一般演題 <第1 枠>

座長：前田 誠治（予防医学課 課長代理）

- ① 「認知症のある患者に血糖測定、インスリン注射の指導を行った事例を振り返る」
～患者のありのままを受け入れる～
看護部 4F 病棟 瀧谷 ひとみ
- ② 会計の待ち時間短縮の取り組み
医事課 泉 ゆかり
- ③ 上部内視鏡検査時のストレスに対する受付での看護介入の評価
～唾液アミラーゼ活性を用いてのストレス比較～
看護部 内視鏡センター 早川 初美
- ④ 当院での睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査における結果報告
生理検査科 箕浦 操

◇一般演題 <第2 枠>

座長：上川 一彦（TCM 支援相談員）

- ① IoT 導入と業務変更により通所リハビリテーション部の働き方改革と今後の展望
通所リハビリテーション部 佐々木 恵
- ② 在宅認知症者が重度化防止をしていくために
友仁ケアプラン支援センター 中嶋 亮介
- ③ インカムを導入したことによる利点及び欠点の経過報告
アロフェンテ彦根 2F フロア 中井 晃世

◆各科の活動状況

【診療部】

◇内科・消化器内科・内視鏡センター

<スタッフ>

常勤：矩 照幸／馬場 忠雄／作本 仁志／加藤 周子／東 征樹／嶋田 歩

非常勤：白水 泰昌／森田 幸子／高島 満里子／今井 隆行／茶谷 元晴／松本 寛史／山下 典亮

非常勤：澤武 建雄／西川 剛史

<実績・Topix 等>

◎内視鏡施行件数：14,308 件

[詳細] 上部消化管内視鏡 10,964 件 (内、止血術：66 件 EMR・ポリペク：5 件 ESD：27 件)

下部消化管内視鏡 3,316 件 (内、止血術：14 件 EMR・ポリペク：1,015 件 ESD：16 件)

膵胆内視鏡 28 件

<定期的に開催しているカンファレンス>

消化器カンファレンス：隔週火曜日

<その他>

◎公益活動

矩 照幸

関西 PEG 研究会世話人

京滋 G2 フォーラム世話人

びわ湖カンファレンス世話人

滋賀消化器研究会世話人

馬場 忠雄

滋賀医科大学名誉教授

日本消化器病学会 名誉会員

日本膵臓学会 名誉会員

日本消化吸収学会 名誉会員

日本臨床栄養学会 名誉会員

日本消化器免疫学会 名誉会員

日本高齢消化器病学会 名誉会員

日本機能性食品医用学会 名誉会員

PEG 在宅医療研究会 名誉会員

日本栄養アセスメント研究会 名誉会員

日本消化器内視鏡学会 功労会員

日本神経消化器病学会 顧問

本癌病態研究会 名誉世話人

本栄養食糧学会 終身会員

作本 仁志

日本消化器内視鏡学会 近畿支部学術評議員

◇透析センター・腎不全外来・腎臓糖尿病内科

<スタッフ>

常 勤：森田 壮平

非常勤：三宅 省吾

<実績・Topix 等>

- ・透析患者のシャントトラブルに対してシャント PTA を適宜施行。
- ・透析期のシャント管理だけでなく、保存期腎不全の患者さんに対して腎機能維持を目的とした腎不全外来を開設。
- ・入院透析の積極的な受入れを開始。

<定期的に開催しているカンファレンス>

- ・ME 技士とのカンファレンス (月 2 回)
- ・糖尿病看護認定看護師、糖尿病療養指導士 (CDEJ) や、糖尿病に興味のある看護師に対してのカンファレンス (月 2 回)

◇消化器外科

<スタッフ>

常 勤：栗岡 英明／小林 利行

非常勤：窪田 健／村山 康利 (～2019 年 12 月)／栗生 宜明 (2020 年 1 月～)／山本 明 (名誉院長)

<実績・Topix 等>

手術症例数：117 例

◎胃	幽門側胃切除	5 (3)	噴門側胃切除	2 (2)
	残胃全摘	1	胃局所切除	1 (1)
◎大腸	回盲部切除	5 (3)	結腸部分切除	3 (1) ※横行結腸
	結腸左半切除	1 (1)	S 状結腸切除	7 (3)
	高位前方切除	5 (5)	低位前方切除	2 (1)
	人工肛門増設	7 (1)	人工肛門閉鎖	2
	虫垂切除	5 (3)		
◎肛門	経肛門的腫瘍切除	2	痔核手術	2
	痔瘻手術	5	直腸脱手術	1
◎胆嚢	胆嚢摘出	17 (16)		
◎脾臓	脾臓摘出	1		
◎ヘルニア	鼠経ヘルニア	13		
◎体表	皮膚・皮下腫瘍摘出	25	※鼠径部リンパ節生検・CV ポート抜去を含む	
	CV ポート増設	5	[注] (*) は手術のうち腹腔鏡手術	

<定期的に開催しているカンファレンス>

消化器カンファレンス：隔週火曜日

<その他>

がん診療においては、ガイドラインに沿った標準的治療はもとより、各症例に求められる根治度と低侵襲性を両立させるべく研鑽を積んでいる。

◇脳神経外科

<スタッフ>

常 勤：馬場 一美

<実績・Topix 等>

- ・脳血管障害や脳腫瘍などの脳局所病変を中心に検査、加療をおこなう。特に脳ドックと連携しての未破裂脳動脈瘤の検索、血管狭窄病変に対する抗凝固療法、血圧コントロールを行っている。
- ・脳外一般外来は行っておらず、専門外来として「もの忘れ外来」のみ診療している。
- ・MRI での VSRAD や ADAS-Jcog を用いた認知症初期症状の鑑別、加療を行っている。

◇泌尿器科

<スタッフ>

常 勤：多和田 真勝

<実績・Topix 等>

今年度も大過なく一年の診療を全うすることができた。

診療内容としては例年と比べて大きな変化を認めず、主だったものを以下に列挙していきたいと思う。

[前立腺肥大症・過活動膀胱]

泌尿器科外来受診者のうち、圧倒的なシェアを占める。この傾向は当面変わることはないだろう。最近是新規薬剤の発売もなく、現存する薬剤を組み合わせながら患者の症状に合わせて対応している。

[泌尿器悪性腫瘍]

#前立腺癌

血清 PSA 値が高値であり、直腸診・MRI にて前立腺癌が疑われる症例については経直腸的前立腺生検を施工している。前立腺癌の確定診断がついた場合、おおよそ 75 歳以下で早期癌であれば手術・放射線治療目的で先進医療機関に紹介する。80 歳以上の高齢者や、若年でも全身

状態の良くない患者あるいは進行癌の患者の場合は当科でホルモン療法を行っている。

[尿路結石症]

#尿路結石症

径1cm以下の結石で自排石が期待できる症例については、当科外来で保存的治療を行っている。サイズの大きい結石や自排石が期待できない症例は、積極的治療目的で先進医療機関に紹介している。また最近、高齢や全身状態不良のため、積極的治療の適応とならない症例も増えてきている。そのような症例については、当科で尿管ステントを留置・管理しながら姑息的に経過観察を行うことも多い。

[尿路感染症]

#急性細菌性前立腺炎

中高年男性の下部尿路感染症として近年頻繁に診る疾患である。抗生剤を内服することで治癒が期待できるものの、背景に前立腺肥大症が存在するために感染を反復させるケースも多い。そのような場合は前立腺肥大症に対する投薬を開始・継続することで、再発予防効果を期待しながら経過観察を行っている。

◇放射線科

<スタッフ>

常 勤：高橋 雅士（病院長）

非常勤：金崎 周造／友澤 裕樹／土屋 桂子／大西 雅之

<実績・Topix 等>

CT：3,839 件／年

MR：2,387 件／年

その他造影検査等、放射線科専門医が迅速にレポート作成。また、非常勤の IVR 認定医により、最新で安全な IVR 手技を行っています。

<定期的に開催しているカンファレンス>

消化器カンファレンス：隔週火曜日

<その他>

造影剤の使用に関してのリスクマネジメント（アナフィラキシー、造影剤腎症）、MR 環境のリスクマネジメントを重視し、安全な検査を行うように努力している。

◇予防医学センター

＜スタッフ＞

常 勤：馬場 一美（センター長）

＜実績・Topix 等＞

当センターでの実施内容：人間ドック（日帰り／宿泊）・脳ドック・アンチエイジングドック・生活習慣病予防健診・特定健康診査・法定健康診断・予防接種（院内接種）等

＜定期的に開催しているカンファレンス＞

予防医学課詰所会（毎月第2金曜日）・予防医学課朝礼（毎日）

＜その他＞

当院の人間ドックは、病院開設以来多くの方に好評をいただき、毎年定期的に受診していただくリピーターの方が非常に多くおられます。人間ドックメニューに含まれる胃カメラでは、苦痛を静脈麻酔という技術的な特徴に加え、保健指導を積極的に行うことにより、ドックの日だけでなく通年で健康管理のお手伝いができることを目指しております。

◇滋賀医科大学学外臨床実習受入

期 間：2019年5月7日～24日（3週間）

人 数：1名（内科系）

【看護部】

◇2019 年度 看護部目標

1. インフォームドコンセントの徹底
 - ・患者の意思が尊重された目標を多職種とともに共有し支援する
 - ・納得のいく看護ケアの提供
2. 安全・安心な医療の提供
 - ・同事例による医療事故発生の削減
 - ・感染対策の遵守による院内感染発生の削減
3. 新しい知識の習得と技術の向上及び全体の底上げ
 - ・レベルに沿った研修への参加により、看護力の統一を図る
 - ・看護技術チェックリストの有効活用による技術の向上
4. 病床の有効活用
 - ・病床機能に沿った病床活用ができるよう多職種連携を強化する
 - ・病床稼働率を意識したベッドコントロール
5. コスト削減による経営参画
 - ・部署で保管する在庫数の管理
 - ・業務見直しによる時間外削減

◇組織

看護部長 橋本 逸子

副看護部長 三上 千恵 (認知症看護認定看護師)

部 署	師 長	主 任
1 階病棟	江濱 智美	前田 朱美
2 階病棟	大竹 順子	小倉 由希子
療養病棟 (3 階)	宮崎 富士子	清水 和則
療養病棟 (4 階)	大道 律子	戸田 恵
外来・予防医学	三上 千恵	福永 聡子
透析	田中 正義	中村 明弘 (臨床工学技士)
内視鏡	早川 初美	
中材・手術室	大竹 順子	

部 署	師 長	主 任
訪問看護すずらん	小林 美紗子	上川 寿子
ナーシングホームすずらん	小林 美紗子	増田 美也子
看護管理室		佐川 壱子 (糖尿病看護認定看護師)
〃		杉本 美帆 (退院支援専従看護師)

◇活動の概要

1. 看護師配置状況

1 階病棟 (地域包括ケア病棟)	10 : 1	看護職員配置加算 / 看護補助者配置加算
2 階病棟 (一般急性期病棟)	10 : 1	急性期看護補助体制加算
医療療養型病棟 (3・4階)	20 : 1	

2. 看護補助者配置状況

1 階病棟・2 階病棟	25 : 1
-------------	--------

3. 実習受け入れ

[病 棟]	滋賀県堅田看護専門学校 聖泉大学 看護学部 びわこ学院大学 教育福祉学部
[訪問看護]	滋賀県立総合保健専門学校 看護学科 滋賀県立大学 人間看護学部人間看護学科 滋賀県立看護専門学校 聖泉大学 看護学部

4. その他

- ・院内看護研究発表会 10月26日
- ・潜在看護師支援セミナー開催 ①5月 ②11月
- ・彦根市中学校チャレンジウィーク職場体験 ①7月4日～ ②11月11日～
- ・高校生一日看護体験 7月24～26日
- ・「看護の日」掲示・ミニコンサート開催 5月16～23日

【掲示】年代別にテーマを設け写真やメッセージを掲示

- 20代 私が目指す看護師像
- 30代 子育てしながらの看護
- 40代 いま大切にしている看護
- 50代 今後やり遂げたいこと
- 60代 後輩看護師に伝えたいこと

【ミニコンサート】

オカリナの演奏者 ホットラインによるミニコンサート

- ・ホスピタルコンサート 10月31日

びわこ文化芸術財団による出張コンサート

◇看護部教育

◎目的

地域住民の健康保持・増進に向け、より良い看護をめざし看護専門職に必要な床実践能力を養う

◎目標

卒業年数に応じた看護の専門知識・技術を段階的に習得し、看護実践能力を向上させる。
卒業教育が継続して実行できる。

◎各種研修

- 1) 新人教育：集合教育・ローテーション研修
- 2) 卒後教育
 - ① 全体研修
 - ② クリニカルラダー別研修
 - ③ 卒Ⅰ、Ⅱコース（卒後1～2年目）研修
 - ④ 卒Ⅲ、Ⅳコース（卒後3～4年目）研修
 - ⑤ 中堅コース（卒後5年以上）研修
 - ⑥ 管理者研修
 - ⑦ 中途研修：2回／年 開催（8月・2月）
- 3) 復職研修（育児休業後）：復職1ヶ月前（今年度対象者なし）
- 4) 看護助手研修看護部教育委員会 院内研修6回

5) 院内看護研修発表会

10月26日開催

【演題】ケースレポート（新人）5題

- | | |
|--|----------------|
| 1. 療養病棟における離床定着に向けての取り組み | 3F 病棟（療養病棟） |
| 2. 当病棟における退院調整の現状と課題 | 2F 病棟（一般急性期病棟） |
| 3. 在宅における家族介護者の介護負担軽減を目指す
ーNBの介入を試みてー | 1F 病棟（地域包括病棟） |
| 4. 内視鏡検査後の環境整備の評価
ー蛍光ローテーションとUVライトを使用してー | 内視鏡センター |
| 5. 災害時の情報収集方法についてのアンケートを行って | 透析センター |
| 6. 麻酔導入から執刀までの時間短縮を目指しての一検討
ー手洗い方法の見直しを行ってー | 手術室 |

◇院内研修

研修開催日	研修テーマ	対象	参加数
2019.06.10	フィジカルアセスメント運用能力の向上 (e-ラーニング)	卒Ⅱ	97
2019.06.20	認知症看護	全体	139
2019.07.04	地域包括支援センターの役割	全体	82
2019.07.08	看護職としての社会人基礎力とは	新人	10
2019.07.12	フィジカルアセスメント2	卒Ⅱ	5
2019.07.29	人工呼吸器管理研修	新人	9
2019.08.01	医療・看護必要度	全体	108
2019.08.01	チーム医療のためのコミュニケーションのコツ	管理	5
2019.08.06	いまどき世代の力を引き出す	管理	14
2019.09.01	1秒ではやくあなたができる急変対応 (e-ラーニング)	ラダーⅠ	60
2019.09.01	がん疼痛を持つ患者へのケアを学ぶ (e-ラーニング)	ラダーⅡ	34
2019.09.05	糖尿病看護 高齢者の糖尿病ケア	全体	41
2019.09.26	人工呼吸器・除細動	ラダーⅠ・Ⅱ	43
2019.10.01	エンド・オブ・ライフ・ケア	ラダーⅢ	14
2019.10.09	救急蘇生	新人	9
2019.10.17	静脈注射	全体	103
2019.10.26	看護職のための臨床倫理	全体	65
2019.11.01	効果的な多職種カンファレンスを実現するためのスキル	ラダーⅣ	7

2019. 11. 05	看護実践能力を育成するためのリフレクション (e-ラーニング)	管理	8
2019. 11. 07	静脈注射 がん薬物療法	静脈注射Ⅲ	78
2019. 11. 15	フィジカルアセスメント	卒Ⅱ	5
2019. 12. 01	それで大丈夫？薬剤投与の注意事項 (e-ラーニング)	ラダーⅠ	57
2019. 12. 01	効果的に看護記録を書くコツ	ラダーⅡ	32
2020. 01. 01	入退院支援のプロセスと多職種連携	ラダーⅢ	14
2020. 01. 09	糖尿病の謎解き体験	全体	34
2020. 02. 06	認知症患者との向き合い方	全体	55
2020. 02. 12	フィジカルアセスメント2	卒Ⅱ	6
2020. 03. 26	プリセプター研修	プリセプター	7

◇中途採用研修

研修開催日	研修テーマ	参加数
2019. 02. 28	感染管理・医療安全・ME 機器・ACLS 等	3
2020. 03. 05	看護必要度・看護記録・医療安全・ACLS・電子カルテ等	3

◇新人看護師研修

研修開催日	研修テーマ	参加数
2019. 04. 02～04. 18	新人看護師集合研修	10
2019. 04. 19～08. 21	ローテーション研修	10

◇復職研修

研修開催日	研修テーマ	参加数
	看護必要度・ACLS・感染管理・医療安全・看護記録等	対象者なし

◇看護助手研修

研修開催日	研修テーマ	参加数
2019. 06. 10	医療制度の概要と病院機能と組織の理解	31
2019. 08. 01	チームの一員としての看護補助業務者の理解 (e-ラーニング)	22
2019. 10. 01	食事のお世話・診療に関わる補助業務	21
2019. 12. 01	日常生活に関わる業務・移乗のお世話 (e-ラーニング)	23
2020. 01. 23	医療安全 今から始める情報セキュリティ	23
2020. 02. 01	医療安全とは・院内感染 手指消毒 (e-ラーニング)	22

◇院外研修

開催日	開催場所	研修名	参加数
2019.05.24	東京国際フォーラム	日本糖尿病学会学術集会	1
2019.05.24	聖泉大学	キャリアアップ講座ビギナー①	1
2019.06.01	看護協会研修センター	ナーシングバイオニクスに基づく	1
2019.06.07	看護協会研修センター	プリセプター研修	1
2019.06.12	京都大学宇治	医療安全基礎講座	1
2019.06.14	看護協会研修センター	ファーストレベル公開講座①	1
2019.06.15	ピアザ淡海	看護協会通常総会	21
2019.06.16	新潟朱鷺メッセ	日本認知症ケア学会	1
2019.06.17	看護協会研修センター	プリセプター研修	2
2019.06.18	看護協会研修センター	新人看護職員交流会	4
2019.06.22	福岡久留米シティプラザ	日本老年看護学会学術集会	1
2019.06.24	聖泉大学	キャリアアップ講座ビギナー②	1
2019.06.24	看護協会研修センター	ファーストレベル公開講座②	1
2019.06.26	看護協会研修センター	新人看護職員交流会	6
2019.06.28～07.01	神戸国際会議場	日本透析学会	1
2019.06.29	くすのきセンター	第5支部集会	5
2019.07.03	長野県看護大学	認知症病態論	1
2019.07.06	看護協会研修センター	新たな認定看護師制度及び	1
2019.07.08	看護協会研修センター	入退院支援看護養成研修会①	2
2019.07.12	看護協会研修センター	ファーストレベル公開講座③	1
2019.07.17	看護協会研修センター	入退院支援看護養成研修会②	2
2019.07.25	看護協会研修センター	入退院支援看護養成研修会③	2
2019.07.27	看護協会研修センター	看護協会看護管理者合同研修会	3
2019.07.27	看護協会研修センター	看護管理者が手を繋いで地域看護力を上げよう	3
2019.07.28	聖泉大学	キャリアアップ講座ビギナー③	1
2019.07.28～29	名古屋看護協会	認知症看護学会	1
2019.08.01	看護協会研修センター	看護過程をもう一度学ぼう	3
2019.08.09	堅田看護専門学校	適正に問題のある学生にどう対応する	3
2019.08.22	滋賀県立大学	日米比較・エンドオブライフ	1
2019.08.23	看護協会研修センター	看護倫理（意思決定・・・）	1
2019.08.25	大阪田村駒ビル	電子カルテ上の看護記録のあり方	2
2019.08.29	聖泉大学	キャリアアップ講座ビギナー④	1
2019.09.12～14	看護協会研修センター	看護職員認知症対応力向上研修	1
2019.09.17	看護協会研修センター	臨床瞑想法～心と体を回復しよう～	1

2019.09.19	看護協会研修センター	副看護部長としてのセルフマネ	1
2019.09.23~24	茨城県立県民会館	日本糖尿病教育看護学会	1
2019.09.30	看護協会研修センター	看護職として成長するために	1
2019.10.01	看護協会研修センター	看護職の為の滋賀県認知症研修会	1
2019.10.19	看護協会研修センター	社会人基礎力を育もう	1
2019.10.22	看護協会研修センター	看護職として成長するために	4
2019.10.29	看護協会研修センター	看護職の為の滋賀県認知症研修会	1
2019.11.07	看護協会研修センター	看護職の為の滋賀県認知症研修会	1
2019.11.12	看護協会研修センター	3年目看護職交流会	2
2019.11.23	看護協会研修センター	病院の看護管理者研修	1
2019.12.12	看護協会研修センター	診療所・病院の外來部門で働く	1
2019.12.17	看護協会研修センター	看護倫理（意思決定・・・）	1
2020.01.25	看護協会研修センター	2019年糖尿病看護資質向上	2
2020.02.13	看護協会研修センター	ワークライフバランス	1

【薬剤部】

◇薬剤科

<スタッフ>

薬剤師（常勤） ○嶋路 尚代／塚本 洋子／細田 観暢／西山 恵理菜
 薬剤師（非常勤） ※村木 清美
 調剤補助（非常勤） 大橋 さとこ／藤井 幸代

<実績・Topix等>

薬剤師一名の増員が得られ、充実した薬剤管理指導業務が実施できるように取り組んだ。また、ポリファーマシーの改善、後発医薬品使用促進に努めた。
 年2回、看護部を対象とした研修会の行使を担当した。

<定期的開催しているカンファレンス>

薬剤科ミーティング（月2回）
 勉強会開催（月1回以上）

<その他>

嶋路 尚代 認定実務実習指導薬剤師／糖尿病療養指導士／日病薬病院薬学認定薬剤師
 塚本 洋子 漢方薬・生薬認定薬剤師／甲種危険物取扱者／認定実務実習指導薬剤師
 ／日病薬病院薬学認定薬剤師／介護支援専門員

【栄養治療部】

◇栄養科

<スタッフ>

管理栄養士（常勤） ○不破 佳子／川本 優衣

管理栄養士（非常勤） 木里 真美子

アシスタント（非常勤） 島田 晴美

<実績・Topix 等>

◎栄養指導

医師の指示の元、糖尿病透析予防指導を含む入院・外来指導を実施。

年3回の糖尿病教室に定期的に参加し情報提供を行っている。

◎栄養管理

NST と連携し、栄養状態改善に向けて早期介入を行っている。

退院後の食事提供がスムーズに行えるよう栄養管理情報提供書を作成している。

◎給食管理

大量調理マニュアルを遵守し、事故防止手順確認票にて定期的に点検を行い、事故防止に努めている。

<定期的に開催しているカンファレンス>

敵的に行っている栄養士ミーティングの他に、栄養管理について管理栄養士でカンファレンスを行い、NST カンファレンスへ繋げている。

<その他>

◎資格等

不破 佳子 糖尿病療養指導士／人間ドック健康情報管理指導士

川本 優衣 糖尿病療養指導士／人間ドック健康情報管理指導士

【診療技術部】**◇ME科**

<スタッフ>

臨床工学技士 ○中村 明弘／山本 奈津子／舛本 友子／伴野 陽一／高橋 伶
(計6名) ／梅辻 凌

<実績・Topix 等>

◎血液浄化業務

透析装置の点検、オーバーホール、透析液清浄化管理、穿刺業務、透析中の患者モニターの監視などの透析業務、急性血液浄化業務（主にLDL吸着、血漿交換、血漿吸着、白血球除去療法、腹水濾過濃縮など）を行っています。

◎ME 機器業務

院内の医療機器、主に人工呼吸器・輸液ポンプ・シリンジポンプ・患者監視装置・テレメータ・除細動器・AEDなどの点検・修理対応業務をおこなっています。また新規導入医療機器の勉強会、除細動器・人工呼吸器における院内定期研修会を実施しています。

<定期的に開催しているカンファレンス>

ME カンファレンス（月1回不定期）
透析除去効率のカンファレンス（年4回）

◇生理検査科

<スタッフ>

臨床検査技師（常勤） ○箕浦 操／藤川 和美／上野 美智子
臨床検査技師（非常勤） 田代 久子

<実績・Topix 等>

◎業務

心電図／負荷心電図／ホルター心電図／携帯型心電図／加算平均心電図／肺機能検査／眼底検査／眼圧検査／聴力検査／ABI/PWV／心エコー／頸動脈エコー／SAS 検査（簡易）／筋肉量測定／デバイスチェックの立会い

<定期的に開催しているカンファレンス>

症例カンファレンス（月一回 不定期）

症例検討や講習会の伝達など、科内のスキルアップに努めています。

<その他>

常勤医師・非常勤医師とコミュニケーションを取りながら、日々の業務に努めています。

◎新たに今年度導入された機器

超音波断層装置 (Vivid E90)

ホルター解析装置 (日本光電 DSC-5000)

呼吸機能測定装置 (チェスト DISCOM-51)

心電図計 (CardiofaxV)

◎資格等

箕浦 操 二級甲類臨床病理技術士 (循環生理学)

藤川 和美 二級甲類臨床病理技術士 (循環生理学)

◇放射線科

<スタッフ>

診療放射線技師 ○井関 忠弘／川崎 浩一／澤田 孝行／小林 大喜／柴垣 理恵
坂上 優紀／岸本 剛明

臨床検査技師 寺崎 みゆき

アシスタント 寺田 由子／野村 秀美

<実績・Topix 等>

- ・8月に骨塩定量装置 (B-Cube) が新しく更新されました。
- ・入院／外来のエコー検査は、超音波検査士 (超音波医学会認定資格) によるレベルの高い検査所見を提供しています。

<定期的に開催しているカンファレンス>

会議及び小勉強会を開催 (毎週木曜夕刻)

<発表>

滋賀県放射線技師会消化器画像研究会

講演：「肝・胆・膵を勉強しよう」～エコーを中心に～ 井関 忠弘

滋賀県放射線技師会湖東支部研修会

講演：「上肢の整形領域を勉強しよう！」 井関 忠弘

＜その他＞

◎資格

井関 忠弘	第1種放射線取扱主任者／超音波検査士（消化器・体表）
川崎 浩一	検診マンモグラフィ撮影技術認定／医療画像情報制度管理士
柴垣 梨恵	検診マンモグラフィ撮影技術認定
坂上 優紀	検診マンモグラフィ撮影技術認定
岸本 剛明	第1種衛生管理者／胃がん検診専門技師
寺崎 みゆき	第1種衛生管理者／超音波検査士（消化器）

◎社会的活動

井関 忠弘	TOYイメージフォーラム世話人
川崎 浩一	滋賀県放射線技師会湖東支部支部長

◇リハビリテーション科

＜スタッフ＞

理学療法士	○服部 智哉（2019年11月より）／川隅 皓己（2019年12月退職） ／中居 智／松岡 遼／西川 孝希／野中 勝見
作業療法士	高木 洋彰
アシスタント	福原 美紀／島津 香織

＜実績・Topix 等＞

◎運動器疾患・脳疾患・廃用症候群の運動療法及び物理療法の施行

運動療法 : 24,819 単位（前年比+16.4%）

[内訳]

運動疾患 : 15,400 単位

脳血管疾患 : 2,947 単位

廃用疾患 : 6,472 単位

◎理学療法士養成校の臨床実習受け入れ

滋賀医療技術専門学校／京都橘大学／京都医健専門学校

＜定期的で開催しているカンファレンス＞

リハビリカンファレンス（毎週月曜日）

療養病棟カンファレンス（毎週金曜日）

リハビリテーション会議（毎月第1木曜日）

<その他>

- ・2020年1月より脳血管疾患等リハビリテーション料、基準（Ⅲ）から（Ⅱ）へ変更。
- ・退院前カンファレンスの参加
- ・退院前訪問指導の実施
- ・退院時リハビリテーション指導の実施
- ・院内デイへの参加（毎週金曜日）
- ・地域バトン事業への参加

【事務部】

◇総務課

<スタッフ>

常勤 ○中岡 智代美／松村 正樹／今井 信行
非常勤 長崎 作蔵／土肥 久子

<実績・Topix 等>

◎行政監査

保健所立入り調査（R1. 11. 15） 不適合事項1件【改善済】

◎不在者投票

滋賀県議会議員選挙（H31. 04. 04）	5名
彦根市議会議員選挙（H31. 04. 18）	5名
栗東市議会議員選挙（H31. 04. 18）	1名
参議院議員通常選挙（R1. 07. 18）	10名
甲良町長選挙及び甲良町議会議員選挙	1名

◎施設基準の届出

40対1 医師事務作業補助体制加算2（R1. 12. 01）

◎医師事務補助業務

各種診断書作成
年間 約953件 断書完成まで約8日（全国平均10～14日）
健康講座の開催 3回

◎その他

消防訓練の実施：1回目（R1. 05. 02）／2回目（R1. 10. 29）
献血 R1. 06. 13 実施30名／R1. 12. 17 実施30名

◇予防医学課

<スタッフ>

常勤 ○前田 誠治／鷲尾 公美子／中川 奏子／澤 侑加／川越 彩香
非常勤 堀川 尚子

<実績・Topix 等>

[実施内容]

日帰り人間ドック／宿泊人間ドック（今年度で終了）／脳ドック／アンチエイジングドック／生活習慣病予防健診／特定健康診査／法定健康診断／予防接種 等

<その他>

当院の人間ドックは、多くのリピーターの方々に支えられて今日まで発展してまいりました。胃カメラの静脈麻酔の評判をお聞きになられた方が県内一円からご受診いただいております。

◇車両施設課

<スタッフ>

常勤 ○辻井 太郎
非常勤 上野 徹夫（アメニティ）

<実績・Topix 等>

◎受変電設備改修1期工事

- ・第2キュービクル受電盤改修
- ・高圧気中開閉器（PAS）更新
- ・高圧ケーブル（PAS－第1キュービクル－第2キュービクル）更新

◎1階病棟上水供給方式変更工事

- ・1階病棟用貯水槽を撤去し受水槽から直接圧送方式に変更

◎病室及び透析センター床頭台更新

◎保育所改修工事

- ・カウンター新設
- ・職員室移動に伴う通信機器移設
- ・防犯カメラ増設 他

<その他>

敷地内の樹木の剪定、除草作業及び周辺清掃等のアメニティ業務の遂行。

◇診療情報管理室

<スタッフ>

常勤 川上 敦子

<実績・Topix 等>

全退院患者の、サマリーの監査および作成率の管理、国際疾病分類（ICD-10）による疾病統計と、厚生労働省に提出するデータの作成をしています。

◎2019年度の総退院患者数

2019年 4月	114名	8月	117名	12月	102名
5月	113名	9月	103名	2020年 1月	106名
6月	95名	10月	87名	2019年 2月	96名
7月	112名	11月	93名	2019年 3月	98名
【年度合計 1,236名】					

◇医事課

<スタッフ>

常勤 ○杉本 剛／川上 敦子／中根 愛／長田 充史／杉野 葵／泉 ゆかり／
村田 早紀／北村 洋子／岸本 かずみ／沢 眞喜子／吉田 七海／
吉田 未理／西澤 豊彦／中山 夕輝

非常勤 野村 美智代／柳本 智子／田中 るみ子／筈井 桂子／徳島 陽子／
北川 さとみ

嘱託 安田 素治

<実績・Topix 等>

2020年度の診療報酬改定の理解力を深めるため各々を講師に自部署内での勉強会を開催、スキルアップに努めた。

2020年2月18日（火）	第1回医事課内での診療報酬改定勉強会開催
2020年2月20日（木）	院内全体を対象に診療報酬改定説明会開催
2020年3月24日（火）	第2回医事課内での診療報酬改定勉強会開催

【査定率（金額ベース）】

2016年0.38％／2017年0.28％／2018年0.24％／2019年0.23％

▼速報値2020年0.13％

<定期的に開催しているカンファレンス>

- ・全体 月～金曜日 16:45・土曜日 12:20 からのミーティング
- ・外来 毎月 15 日前後のミーティング
- ・入院 毎月 20 日前後のミーティング
- ・医事課と外来看護部の合同カンファレンスを月 1 回開催

◇車両課

<スタッフ>

常勤 ○田中 和治

<実績・Topix 等>

- ・安全運転管理者 6 名、副安全運転管理者 1 名の届出設置
- ・災害時帰省除外車両届出
- ・駐車場管理（白線整備を実施）
- ・透析送迎管理
- ・除雪管理担当
- ・法人車両 51 台の管理／整備／タイヤ交換／リース管理
- ・法人全車両へのドライブレコーダー取付けを実施
- ・ガソリンカードの部署別統一及び管理を実施
- ・駐車場内放置車両撤去を実施
- ・路線バス希望申請

<その他>

2019 年 4 月に新設された部署です。法人車両の事故を減らすために努力しています。

◇広報課

<スタッフ>

常勤 北川 敦史

<実績・Topix 等>

- ・当院及び看護部サイトのリニューアルに伴い、介護局のウェブサイトもリニューアルしました。基本ベースを病院サイトとを合わせるため、一から設計し直す必要があり全面リニュー

アルとなりました。(2020年3月公開済み)

- ・院内広報誌の定期発行(年4回)を行いました。次年度からページ数増を予定しています。



介護局web サイト

U.Jin [95, 14, phs] 院内広報誌(定期発行) 2019年4月

重症熱性血小板減少症候群

重症熱性血小板減少症候群(重症熱性血小板減少症候群)は、発熱、皮疹、血小板減少を特徴とする感染症です。重症化すると出血傾向や臓器障害を引き起こす可能性があります。

発症すると約4人に1人が死に至る場合も！

重症熱性血小板減少症候群は、発熱、皮疹、血小板減少を特徴とする感染症です。重症化すると出血傾向や臓器障害を引き起こす可能性があります。

年齢	性別	発熱	皮疹	血小板減少
0歳児	男	1	0	2%
0歳児	女	0	0	0%
1歳児	男	1	0	2%
1歳児	女	0	0	0%
2歳児	男	0	0	0%
2歳児	女	0	0	0%
3歳児	男	0	0	0%
3歳児	女	0	0	0%
4歳児	男	0	0	0%
4歳児	女	0	0	0%
5歳児	男	0	0	0%
5歳児	女	0	0	0%
6歳児	男	0	0	0%
6歳児	女	0	0	0%
7歳児	男	0	0	0%
7歳児	女	0	0	0%
8歳児	男	0	0	0%
8歳児	女	0	0	0%
9歳児	男	0	0	0%
9歳児	女	0	0	0%
10歳児	男	0	0	0%
10歳児	女	0	0	0%
11歳児	男	0	0	0%
11歳児	女	0	0	0%
12歳児	男	0	0	0%
12歳児	女	0	0	0%
13歳児	男	0	0	0%
13歳児	女	0	0	0%
14歳児	男	0	0	0%
14歳児	女	0	0	0%
15歳児	男	0	0	0%
15歳児	女	0	0	0%
16歳児	男	0	0	0%
16歳児	女	0	0	0%
17歳児	男	0	0	0%
17歳児	女	0	0	0%
18歳児	男	0	0	0%
18歳児	女	0	0	0%
19歳児	男	0	0	0%
19歳児	女	0	0	0%
20歳児	男	0	0	0%
20歳児	女	0	0	0%

「ダニ」にご注意ください!!

山手草むらでの野外活動の際は、ダニに注意しましょう

U.Jin [95, 14, phs] 院内広報誌(定期発行) 2019年7月

はいっかくく 肺結核

結核とは、結核菌によって主に肺に感染が広がる病気です。適切な治療が行われていないと、死亡に繋がります。予防接種や検査により早期発見が可能です。

**○タンのからむ咳が2週間以上続いている
○胸痛・身体のだるさが2週間以上続いている**

結核は世界の問題です

WHOによると、2018年12月現在の世界人口は約77億人です。そのうち結核菌に感染している人は約1/4に達しています。

結核は昔の病気ではありません

結核菌は地球上に存在し、人類と共に生きています。現代でも結核菌に感染する人は多く、適切な治療が必要です。

世界の人口の約1/4が、結核に感染しています!!

U.Jin [95, 14, phs] 院内広報誌(定期発行) 2019年10月

脳出血

脳出血とは、脳の中にある血管が破裂し、脳組織に出血が広がる病気です。発症すると意識障害や麻痺、言語障害などが生じます。

高齢者に脳出血が増えています!!

脳出血は、高齢者に多い病気です。脳血管年齢が若くても、生活習慣や遺伝的要因により発症する可能性があります。

脳出血の症状とは?

脳出血の症状は、出血の場所によって異なります。意識障害、麻痺、言語障害、視力障害などが生じます。

脳出血の最大の原因は高血圧!!

高血圧は、脳出血の最大の原因です。適切な治療と生活習慣の改善が必要です。

脳出血を繰り返さないのはどうする?

脳出血を繰り返さないためには、高血圧を適切にコントロールし、禁煙、禁酒、適度な運動を行うことが重要です。

U.Jin [95, 14, phs] 院内広報誌(定期発行) 2020年1月

CKD (慢性腎臓病)

CKDとは、腎臓の機能が徐々に低下していく病気です。初期には自覚症状がほとんどありません。

腎臓はどんな臓器の中で何をしている?

腎臓は、体内の老廃物をろ過し、尿として排出する働きをします。また、血圧を調節する役割も果たしています。

腎臓には3つの働きがあります

1. 老廃物のろ過と排出
2. 体液のバランス調整
3. ホルモン分泌による血圧調節

腎臓のCKA

腎臓の機能が低下すると、血中のクレアチニン濃度が上昇します。これをCKA(クレアチニンクリアランス)と呼び、腎臓の機能を評価する指標となります。

院内広報誌 2019年4・7・10月 2020年1月

◇かるがも保育所

<スタッフ>

大塚 恵子／北川 裕加里／山田 典子／宮本 ひかる／田中 加代子／押谷 瑞穂／
中島 悠史奈／西崎 美枝子／寺田 涼子／尾本 加世子／佐藤 愛／中川 麻子

<実績・Topix 等>

◎年間行事予定

4月 5日	入園式／園庭遊び／散歩
5月 19日	親子遠足（京都市動物園）
22日	健康診断 個別懇談／こいのぼり制作／朝顔の種まき／きゅうり・トマトの苗植え
6月 4日	虫歯予防デー／園庭遊び／砂場／絵画
7月 6日	七夕／水遊び／プール遊び／シャボン玉／感触遊び
8月 8日	スイカ割り／水遊び／プール遊び／シャボン玉
9月	敬老会（18・19・24・25日）／運動遊び（マット）
10月 16日	健康診断／芋ほり 運動遊び／散歩／木の実・落ち葉拾い
11月	散歩／木の実・落ち葉拾い／ミニ遠足
12月 22日	クリスマス会／園庭遊び
1月	お正月遊び／カルタ／鬼の面制作
2月 3日	節分
29日	入所説明会
3月 3日	ひな祭り／卒園児集合写真
26日	卒園式／アルバム制作

◎各月行事

避難訓練（火災・地震・防犯）／身体測定／誕生会／かるがもだより発行

<その他>

◎保育研修

4月 10日	新人社員研修（11日まで）
5月 14日	子どものケガや急病時の対応
27日	人権研修
27日	新人研修（28日まで）

- 29日 園長研修（行政説明）
- 6月 1日 障害児保育にかかる基礎研修（自閉症・ADHD）
- 24日 家庭支援研修
- 25日 障害児保育の基礎知識について
- 27日 主任研修会（主任の役割・指針）
- 7月 5日 幼児教育
- 9日 子どもと保護者の支援
- 11日 人権研修
- 19日 保育無償化
- 8月 5日 小児アレルギー
- 7日 要保護児童
- 23日 救命救急講習
- 24日 療育研修会
- 27日 人権研修
- 9月 3日 保育指針・乳幼児の急変時の対応
- 18日 児童虐待からみる子どもの人権
- 10月 16日 人権研修
- 23日 乳幼児の病気について
- 12月 12日 防災について
- 1月 18日 療育研修
- 22日 わらべうた
- 23日 防火講習会
- 24日 防火講習会・人権研修
- 2月 22日 発達障害の理解と支援
- 25日 保育所におけるリスクマネジメントについて

◆会議・委員会活動

◇倫理委員会

<委員長・委員>

○高橋 雅士病院長／多和田医師／馬場(忠)医師／橋本 逸子／大竹 順子／嶋路 尚代／
中岡 克宏／杉本 剛／高橋 孝治／塚本 京子／松田 太源

<審査承認件数>

承認件数 3件

<承認された課題名>

- ◎腹腔鏡下手術後がん患者に対するソフトマッサージのコンフォート効果
- ◎ナーシングホームすずらんにおける看取り事例に対する検討
- ◎外来透析患者のフレイルの実態と栄養サポート対策についての検討
- ◎EastLake 糖尿病看護研究会 症例検討

◇医療安全委員会

<委員長・委員>

○塚本医療安全管理者／高橋病院長／橋本看護部長／中岡事務長／塚本医薬品完全管理責任者／
中村医療機器安全管理責任者／大道 RMT 委員長

<活動内容>

◎院内全体研修 (2回/年)

第1回目 2019年6月17日(火)～6月30日(日)

テーマ：病院職員みんなで「医療安全」を考えてみよう
(学研ナーシングサポート e-ラーニング)

第2回目 2020年1月23日(木)

テーマ：今日から始める情報セキュリティ

講師：滋賀医科大学 クオリティマネジメント課 藤田尚一氏

◎臨時会議 : 2件(12ヶ月間)

◎医療相談件数 : 1件(12ヶ月間)

◎全部署のインシデントレポートによる情報共有を実施し、各部署での同事例の削減及び薬剤
関連の同事例の削減について取り組みを行う。

予防処置・是正処置の提出を促し、ラウンドにより周知状況を把握し注意喚起を行う。

◎リスクマネージャーの質の向上を目的に院外研修に参加する。

- ◎各部署での救急蘇生訓練実施（各病棟と外来等）：5回／年
除細動器の実技講習（ME指導） 2019年6月7日（金）医局対象

<トピックス>

- ① 死亡事故発生時 Ai 対応規定作成：2019 年 7 月
- ② 転倒・転落ラウンド：RMT メンバーは1回／月 看護部リスク委員会に同行し、転倒転落アセスメントシートの活用及び対象者個々の転倒リスクを現場で確認しリスク感性を養う。
- ③ 電子カルテの機能を利用した安全管理：
 1. 持参薬管理において、2019 年 7 月 1 日より持参薬について持参薬処方箋を出力することにより、変更点がすぐ薬剤科で把握できるように対応した。
 2. 電子カルテ上の S マークの運用についての検討
⇒障害情報や癌の告知・未告知についての情報確認について、アイコンタグの利便性を持たせた活用法が無いか情報処理部門と検討。
- ④ 事故発生時の連絡体制フロー図作成：2020 年 2 月

<定期的に開催しているカンファレンス>

ImSAFER を用いた事例分析勉強会の開催：1 回／月

<その他>

2019 年 8 月をもって、前任の浜氏が医療安全委員長を退任し、塚本 RMT 委員長（医薬品安全管理責任者兼任）が医療安全委員長に、RMT 委員長は大道 MRT 委員長が後任となった。

◇透析機器安全管理委員会

<委員長・委員>

○森田医師／田中 正義／中村 明弘

<活動内容>

◎透析機器の安全管理

◎透析液の水質管理の確認

透析液のエンドトキシン濃度や細菌検査の結果を確認し、透析液水質確保加算 2 を算定している。また、月 1 回会議を行っている

◇院内感染対策委員会

<委員長・委員>

○小林医師／高橋病院長／中岡 克宏／橋本 逸子／早川 初美／嶋路 尚代／箕浦 操／
松村 正樹／杉野 哲也（近畿予防医学研究所）

<活動内容>

◎院内感染対策に関わる知識向上のため、2回の院内研修を開催した。

第1回 2019年6月13日 環境清拭トレーニング

第2回 2019年12月1日～25日 e-ラーニング研修

アウトブレイク対策 ～薬剤耐性菌と抗菌薬の適正使用を知ろう～

◎その他の活動内容

- ・院内監視菌及び院内感染症発生の監視、報告
- ・委員会による抗菌薬適正使用の巡視（1回/週）、不明熱者のコンサルテーション
- ・輸血および血液製剤使用患者の監視報告
- ・インフルエンザアウトブレイクによる院内感染対策の対応
- ・重症感染症患者の検討
- ・職員に対する院内感染対策の教育および啓蒙
- ・近隣病院との合同感染対策会議への参加

◇ICT委員会

<委員長・委員>

○早川 初美／嶋田医師／嶋路 尚代／箕浦 操／不破 佳子／辻井 太郎／長田 充史／
川崎 浩一／中川 泰子／杉野 哲也（近畿予防医学研究所）

<活動内容>

◎経路別感染対策、手指衛生の5つのタイミングの遵守を監視し、院内感染を制御することを目標に活動した。部署の特徴に合わせた「手指衛生の5つのタイミング」をテーマに各部署内で勉強会を実施し、その後の取り組みと効果を報告し合った。

◎その他の活動内容

- ・経路別対策の巡視（1回/月） 手指衛生のチェック（1回/月） 環境ラウンド（1回/月）
- ・CVカテーテル関連血流感染サーベイランスの実施
- ・ノロウイルス／インフルエンザ感染対策啓蒙
- ・手指衛生の啓蒙と擦式消毒剤使用量のフィードバック

◇薬事委員会

<委員長・委員>

○高橋病院長／小林医師／杉本 剛／嶋路 尚代

<活動内容>

◎開催日：第1金曜日 16：30～

◎院内新規採用薬、採用中止薬の検討、後発品使用推進の為の検討を行い、決定事項を診療部会議にて報告している。

◎診療部会議での議論が必要な場合には、薬事委員会からの議案として報告するようにしている。

◇診療部会議

<委員長・委員>

○高橋病院長／常勤医師

<活動内容>

◎毎月第一月曜日

医業収支報告（院長）、各種連絡事項および検討事項、薬剤説明会など医局内での重要事項の伝達、診療を中心とした議案についての議論、を行っている。

◇NST 委員会

<委員長・委員>

○江濱 智美／武内医師／不破 佳子／川本 優衣／戸田 恵／細田 観暢／濱畑 奈那／三浦 育子／乾 あかね／泉 ゆかり／吉田 七海

<活動内容>

◎委員会 毎月第3金曜日 17：00～ ◎回診 毎週金曜日 15：00～

◇透析センター会議

<委員長・委員>

○森田医師／田中 正義／中村 明弘

<活動内容>

◎透析センター内の各職種の子定・活動内容の報告や透析センター内での問題点を議題として月1回会議している。

◇検体検査委員会

＜委員長・委員＞

○作本医師／箕浦 操／長崎 作蔵／岸本 かずみ／西澤 豊彦／杉野 哲也（近畿予防医学研究所）

＜活動内容＞

◎二ヶ月に一回、第三火曜日に委員会を開催。（議事録配信）

検査室：精度管理・新規受託・受託中止項目・依頼件数月報・検体採取に関する事例報告等

医事課：レセプトに関して事例報告

各委員が検体検査に関する情報収集したものを委員会で説明・報告

検体検査セット・検査項目について見直し

◇品質管理委員会

＜委員長・委員＞

○品質管理責任者 高橋病院長

○ISO事務局 中岡 克宏／中谷 公一／松村 正樹

○品質管理委員（部門長）及び内部監査員

杉本 剛／前田 誠治／辻井 太一郎／三上 千恵／大竹 順子／田中 正義

／早川 初美／宮崎 富士子／大道 律子／戸田 恵／福永 聡子／前田 朱美

／小倉 由希子／不破 佳子／川崎 浩一／箕浦 操／井関 忠弘／嶋路 尚代

／中村 明弘／江濱 智美／清水 和則／川上 敦子／長田 充史

＜活動内容＞

04月 各部署の年度活動報告集計結果について「マネジメントレビュー報告書（年度）」第17号を発行／2019年度品質目標を発行

07月 内部監査の実施（対象部署25部署、内部監査員24名）軽微な不適合0件
改善の機会21件

10月 「マネジメントレビュー報告書（半期）」第18号を発行

01月 内部監査の実施（対象部署25部署、内部監査員24名）軽微な不適合2件
改善の機会19件

02月 NQA-Japan による 2019年度ISO9001:2015 維持審査（第15回）

軽微な不適合1件（持参薬返却の記録について）

改善の機会2件（看護計画変更時の根拠、外部委託先に対する是正処置のフォローについて）

◇診療情報管理委員会

<委員長・委員>

○高橋病院長／長崎特別補佐／三上副看護部長／杉本医事課長／川上医事課主任（診療情報管理士）

<活動内容>

- ◎2016年8月に導入した電子カルテの運用方法やシステムの管理全般を行っている。
- ◎退院サマリーの記載全般について管理を行っている。
- ◎電子カルテ導入後、入出庫件数が少なくなったものの、紙カルテの保管・保存についても継続して管理を行っている。

◇医療ガス安全委員会

<委員長・委員>

○高橋病院長／中田 明良／辻井 太一郎／塚本 洋子／中村 明弘

<活動内容>

- ◎年1回委員会開催、年1回医療ガス講習会を開催している。
- ◎今年度は、2019年10月24日に医療ガス安全委員会を行い、同日、医療ガス講習会を開催した。今年度の講習では、医療ガスについての基本的事項の確認、当院の医療ガス設備の状況説明（酸素容量）、酸素ボンベ事故を起こさないための啓蒙を行った。年に1回同様の講義内容で行っていても忘れていた職員が多い、また、新人職員についての教育の一環として継続的に講習会を実施。

◇サービス向上委員会

<委員長・委員>

○前田 誠治／東医師／中岡 智代美／米山 麻友子／北川 葵／小林 大喜／西川 孝希
／北村 洋子／沢 眞喜子／表西 純児

<活動内容>

- ◎年8回の院内ラウンドを実施し、主に設備環境や整理整頓について、様々な問題点を指摘し、多くの改善につなげました。
- ◎観葉植物を可能な限り撤去する取り組みを実施した。

◆業績

◇論文、総説、研究報告など（和文）

高橋雅士

呼吸器疾患鑑別のための画像診断 -読影のキーポイント- 胸部単純X線画像の正常と異常
THE LUNG perspectives 2019;27:11-16

高橋雅士

第85回東海画像医学研究会講演論文集 胸部画像診断の基本：Q&A アプローチ
映像情報メディカル 2019 ; 51 : 60-61

◇学術講演・発表（国内）

高橋雅士

教育講演 29 呼吸器 3 肺癌と鑑別すべき良性結節性病変 第78回日本医学放射線学会総
会 2019. 4. 11. -14. (14) 横浜

2019 若手医師のための呼吸器勉強会 姫路市 2019. 6. 14

*高橋雅士

胸部画像診断 きほんのき

第22回肺癌CT検診認定技師定期講習会 大津市 2019. 7. 20

*高橋雅士

胸部画像診断：知っておくべき解剖の基本

第19回肺癌CT検診認定技師更新講習会 大津市 2019. 7. 20

*高橋雅士

COPD 関連疾患の画像

第11回池添メモリアル胸部画像診断セミナー 東京 2019. 8. 3

*高橋雅士

胸部X線写真 1. 知っておくべき正常解剖とピットフォール

愛知県がんセンター 胸部画像講演会 名古屋市 2019. 8. 9

*高橋雅士

胸部単純X線のABC：好きになるための基本

DKK(ドクター湖東研究会)講演会 東近江市 2019. 9. 21

*高橋雅士

胸部単純写真のABC：好きになるための基本

第 40 回岡山胸部画像病理カンファレンス 岡山市 2019. 9. 28

*高橋雅士

稀な症例から学ぶ胸部画像のやさしい鑑別診断

第 55 回日本医学放射線学会秋季臨床大会 名古屋市 2019. 10. 19

*高橋雅士

研修医セミナー3：胸部画像診断の基本

胸部単純X線写真のABC：これであなとも好きになる

第 20 回肺がん CT 検診認定技師更新講習会 広島市 2019. 10. 26

*高橋雅士

COPD 関連疾患の画像診断

第 70 回胸部画像検討会 大阪市 2019. 11. 2

*高橋雅士

Back to the Basics：胸部単純X線の基本とピットフォール

第 54 回福岡胸部放射線研究会 福岡市 2019. 11. 16

高橋雅士

特別講演「胸部画像：ちょっと稀な症例から考える鑑別診断」

第 35 回山口県呼吸器セミナー 山口市 2019. 11. 21

*高橋雅士

特別講演「胸部画像：比較的稀な症例から学ぶ鑑別診断」

胸部画像診断講演会 天理市 2019. 11. 28

*高橋雅士

びまん性肺疾患のHRCT 診断総論－解剖と読影の基本－

第 60 回日本肺癌学会学術集会 肺がん検診読影セミナー 大阪市 2019. 12. 8

*高橋雅士

胸部単純X線写真：読影のための基本と reading error を少なくするためのコツ

プライマリーケアミーティング 草津市 2020. 2. 13

*高橋雅士

胸部画像診断のABC：単純写真とCTの読み方の基本

高橋雅士

びまん性肺疾患のHRCT診断総論（感染症も含めて）
第7回湘南呼吸器画像研究会 2020.2.14. 海老名

高橋雅士

胸部画像診断：知っておくべき解剖の基本
綾部・福知山医師会学術講演会 2020.2.15. 福知山

馬場忠雄

高齢者の健康
小泉町老泉クラブ 小泉町公民館 2019.6.20

馬場忠雄

肩甲は腸内細菌叢との共生から
寿ふれあい広場 伊吹薬草の里文化センター 2019.07.11

馬場忠雄

サルコペニアの予防
戸賀町老人会 戸賀公民館 2019.9.19

馬場忠雄

消化吸収との関わりから期待すること
第50回 日本消化吸収学会創立50周年記念講演会
羽田空港国内線第一旅客ターミナル6F ギャラクシーホール 2019.10.4

馬場忠雄

健康は腸から
こなん市百歳大学 甲西公民館 2019.12.17

山本明

在宅医療と介護サービスについて
いなえ講座 稲枝地区公民館 2019.6.28

小瀬木理

生活習慣病の予防策

2019年度河瀬公民館講座 河瀬地区公民館 2019.7.18

◇学術講演（国外）

*Masashi Takahashi.

CT of Idiopathic fibrosis : Current Concepts.

Satellite Symposium 4. Exploring Idiopathic Pulmonary Fibrosis.

The 4th Asian Congress of Thoracic Imaging Shanghai 2019.7.5-7

*Masashi Takahashi

The role of CT in IPF/UIP

◇座長など

第21回滋賀県放射線科医会学術講演会 草津市 2020.1.25

*高橋雅士

学術講演「画像診断とAI」

◇学会発表（国内）

第24回滋賀県滋賀県看護学会 ピアザ淡海 2019.12.5

○大森由佳、増田美也子、古閑梨沙、田中百合子、小林美紗子

看護小規模多機能型居宅介護施設における看取り事例に対する検討

～多職種連携で利用者と家族に寄り添う看取りの実現を目指して～

◇表彰・受賞

橋本逸子

滋賀県看護功労者知事表彰 滋賀県庁 2019.5.15

滋賀県看護協会会長賞 ピアザ淡海 2019.6.15

◆各種統計資料

◇入院情報

◎延べ入院患者数 (2019年4月～2020年3月)

地域包括ケア病棟	10,023人
一般病棟	10,198人
療養病棟	19,069人

◎平均在院日数 (2020年1月～2020年3月)

地域包括ケア病棟	36.4日
一般病棟	9.7日
療養病棟	169.4日

◎地域包括ケア病棟 在宅復帰率 (2019年10月～2020年3月)

85.3%

◎看護必要度 (2020年1月～3月)

地域包括ケア病棟	20.1%
一般病棟	28.9%

◇診療科別患者数 (2019年4月～2020年3月)

[入院]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般内科	705	679	549	607	727	673	600	519	593	600	554	679	7,485
消化器内科	349	340	259	286	313	300	291	369	337	430	279	216	3,769
消化器外科	171	180	89	151	186	187	139	116	120	98	89	201	1,727
整形外科	490	556	747	662	474	459	432	559	579	649	614	651	6,872
脳神経外科	0	0	7	35	26	14	33	47	72	39	30	48	351
療養	1,587	1,664	1,587	1,686	1,698	1,548	1,569	1,575	1,550	1,553	1,436	1,613	19,086
合計	3,302	3,419	3,238	3,427	3,424	3,181	3,064	3,205	3,251	3,369	3,002	3,408	39,290

[外来]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般内科／消化器内科	2,286	2,233	2,238	2,470	2,423	2,197	2,364	2,249	2,269	2,061	1,928	1,880	26,598
循環器内科	485	457	501	491	471	455	510	452	496	471	420	447	5,656
外科／消化器外科	649	595	711	641	633	553	596	649	583	593	528	509	7,240
整形外科	577	601	640	706	648	595	707	537	626	511	528	558	7,234
脳神経外科	81	87	73	70	59	64	68	68	75	69	54	80	848
呼吸器内科	43	43	40	31	36	35	39	46	39	53	37	37	479
糖尿内分泌科	54	51	38	41	59	45	59	41	65	50	69	45	617
腎臓・糖尿病外来	107	130	110	146	118	111	131	134	116	93	132	102	1,430
泌尿器科	97	110	119	115	140	110	113	127	113	97	97	131	1,369
放射線科	96	95	102	109	83	92	109	77	61	58	79	69	1,030
皮膚科	40	66	36	46	55	57	59	47	46	33	44	27	556
訪問診療	21	17	17	21	21	18	17	17	19	22	26	28	244
透析センター	1,022	1,041	940	960	950	881	959	954	960	1,015	923	951	11,556
予防医学センター	658	661	787	705	697	597	771	1,097	798	586	640	576	8,573
合計	6,216	6,187	6,352	6,552	6,393	5,810	6,502	6,495	6,266	5,712	5,505	5,440	73,800

◇患者地域構成 (2019年4月～2020年3月)

地域	外来	入院				
		全体	地域包括	一般	療養	
彦根市	城北	1,001	474	276	198	
	鳥居本	559	419	122	193	104
	城西	868	1,778	475	262	1,041
	城東	2,382	2,405	877	766	762
	金城	2,761	1,977	689	548	740
	平田	2,155	930	352	454	124
	佐和山	4,696	3,075	1,069	1,019	987
	城南	6,369	2,123	914	760	449
	旭森	5,037	2,067	702	721	644
	高宮	4,746	3,067	1,092	786	1,189
	城陽	2,663	1,563	380	339	844
	亀山	984	1,115	220	161	734
	河瀬	5,126	1,684	747	845	92
	稲枝北	656	803	143	155	505
	稲枝東	2,370	1,215	195	227	793
	稲枝西	902	350	103	236	11
若葉	2,446	1,085	308	186	591	
米原市	米原	371	1,029	70	12	947
	山東	126	310	89	57	164
	近江	170	479		67	412
	伊吹	114	382	49	32	301
長浜市	長浜	574	4,325	19	195	4,111
	虎姫	64	383		45	338
	湖北	43	375		15	360
	西浅井	6				
	高月	108	236		11	225
	木之本	23	99	83	16	
	余呉	7				

犬上郡	多賀	4,576	1,515	263	477	775
	甲良	3,980	1,848	485	395	968
	豊郷	1,580	190	55	135	
愛知郡	愛知川	1,398	219	121	98	
	秦荘	1,356	497	16	230	251
東近江市	湖東	547	27		27	
	愛東	332	32		32	
	能登川	996	155	7	148	
	五個荘	398	67	32	35	
	永源寺	132	18		18	
	蒲生	71	6		6	
	八日市	954	57		57	
蒲生郡	竜王	19				
	日野	98	29	18	11	
近江八幡市	近江八幡	512	119		109	10
	安土	168	21		21	
野洲市		80	3		3	
守山市		98				
栗東市		41	366			366
甲賀市		33	2		2	
湖南市		52	9		9	
草津市		135	9		9	
高島市		21				
大津市		94	3		3	
県外		458	342	52	59	231
合計		65,456	39,282	10,023	10,190	19,069

◇薬剤科 (2019年4月～2020年3月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
院外処方	1,648	1,507	1,853	1,770	1,667	1,632	1,620	1,547	2,785	2,445	1,952	2,471	22,897
外来処方	6	5	4	4	3	4	10	2	7	6	4	5	60
入院処方	1,213	1,285	1,225	1,330	1,329	1,148	1,317	1,208	1,565	1,311	1,208	1,420	15,559
入院注射	1,817	1,540	1,070	1,490	1,496	1,159	1,111	1,318	1,146	1,270	1,102	1,428	15,947
アロフェンテ処方	282	310	281	361	275	272	309	259	314	264	262	295	3,484
薬剤管理指導1	13	11	17	28	26	23	34	21	29	32	27	14	275
薬剤管理指導2	8	17	12	16	20	26	20	20	39	30	24	32	264
無菌製剤処理料Ⅰ	27	27	20	24	29	33	30	30	31	30	32	35	348
無菌製剤処理料Ⅱ	165	190	147	149	115	108	93	72	62	66	58	29	1,254
麻薬管理指導加算	13	1	3	0	0	0	2	0	4	6	22	6	57
退院時服薬指導料	0	15	15	21	24	22	17	18	25	14	3	13	187
薬剤総合評価調整加算	0	0	2	0	1	0	0	0	2	4	1	2	12

◇予防医学センター (2019年4月～2020年3月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日帰りドック	238	255	246	300	295	221	255	263	274	239	231	203	3,020
宿泊ドック(1泊2日)	3	1	2	0	2	1	2	1	0	2	3	2	19
生活習慣病予防健診	1	5	23	28	35	84	73	38	23	5	5	11	331
脳ドック	4	2	0	0	12	6	3	0	5	4	3	7	46
脳ドックオプション	1	3	0	1	0	4	0	0	0	1	3	2	15
日帰り+脳ドック	44	37	37	38	30	24	24	34	27	30	35	41	401
宿泊+脳ドック	3	0	2	2	3	3	4	4	2	1	2	0	26
生活習慣病+脳ドック	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	4
協会けんぽ	160	138	150	123	96	77	103	112	120	158	146	115	1,498
協会けんぽ子宮癌・乳癌健診	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4	0	6
海外派遣・帰国時健診	1	0	0	0	2	2	0	0	2	1	1	1	10
健康診断	83	106	233	141	123	158	335	550	241	93	117	99	2,279
企業二次健診	17	39	68	6	11	9	13	22	7	6	6	4	208
予防接種	8	5	5	7	5	5	148	396	167	4	6	5	761

◇内視鏡センター (2019年4月～2020年3月)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
上部 消化管 内視鏡	上部計	939	935	993	1,069	974	885	1,052	947	904	806	748	712	10,964
	止血術	15	6	6	5	4	1	9	3	5	6	3	3	66
	EMR・ポリペク	2				1	1					1		5
	ESD	4	2	3	2	1	2	3	3	2	2	2	1	27
	PEG・PEJ関係	1	1	3	2		3		2	1			1	14
	EUS	3		2	1		3	3		1		3	2	18
	EUS-FNA					1								1
	イレウス管											1		1
	バルン拡張				1				1	1	1			4
	EMS						2		1		1	1	1	6
	APC								1					1
	異物除去	2		2	1	1	1	2			1	1	1	13
	下部 消化管 内視鏡	下部計	285	274	260	314	280	278	289	309	284	269	235	239
止血術			1	1	1	1	2	2	2	2	1		1	14
EMR・ポリペク		75	81	63	96	90	97	88	95	84	82	92	72	1,015
ESD		1	1	1		2			1	2	5	3		16
EUS		1	1						1					3
イレウス管		1	1					1					1	4
バルン拡張		2				2		1	2	2		2		11
EMS			1					1	1			1	1	5
EVL			1										1	
膵胆 内視鏡	膵胆計	2	1	5	3	6	2	3	0	0	1	1	4	28
	ERBD	1		3	2	4	1	1					1	14
	EPBD			1		2								3
	EST	2	1	3	1	4		1			1	1	2	16
	EPLBD							1						1
	EBL	2	1	2		2	1	1			1	1	1	12
	EMS				1			1						2
	EML			1		1								2
	IDUS			1										1
総合計	1,226	1,210	1,258	1,386	1,260	1,165	1,344	1,256	1,188	1,076	984	955	14,308	

◇放射線科 (2019年4月～2020年3月)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	一般撮影	560	667	644	633	600	527	566	522	554	551	511	541	6,876
	CT	270	268	253	247	199	240	245	238	224	192	212	216	2,804
	MR I	155	142	152	138	143	128	168	112	119	100	115	116	1,588
	UG I	0	3	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	6
	ANG I O	3	5	6	2	5	2	4	4	4	1	6	4	46
	造影検査	0	0	2	5	0	1	2	3	0	2	0	0	15
	骨塩定量検査	38	37	45	61	42	47	67	83	54	42	47	65	628
	その他	1	3	2	7	3	1	4	3	2	1	2	4	33
入院	一般撮影	218	164	155	168	151	139	129	138	118	177	165	172	1,894
	CT	51	57	53	54	47	36	71	65	61	84	81	76	736
	MR I	12	21	26	26	29	8	19	22	20	21	22	15	241
	UG I	3	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	8
	ANG I O	1	1	1	2	3	3	3	1	2	3	1	1	22
	造影検査	5	4	6	5	7	6	12	4	2	3	4	13	71
	骨塩定量検査	6	1	16	3	0	1	0	4	1	1	0	0	33
	その他	6	6	8	3	8	6	10	8	4	6	1	9	75
予防医学	一般撮影	516	504	583	573	561	528	6003	548	572	517	581	477	6,563
	マンモグラフィ	23	25	34	46	40	55	27	42	35	19	35	40	421
	CT	23	31	20	22	30	19	33	30	18	13	31	29	299
	MR I	61	48	41	48	52	40	40	47	39	37	45	60	558
	UG I	21	21	25	26	26	24	21	22	18	15	22	15	256
	骨塩定量検査	13	9	12	13	12	8	12	14	9	13	12	2	129

◇生理検査科[1] (2019年4月～2020年3月)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ECG	外来	160	192	158	178	159	145	157	144	168	204	162	154	1,981
	入院	10	3	2	5	1	3	2	6	5	7	5	3	52
	療養	0	1	0	1	0	3	1	0	0	0	1	0	7
	ドック・健診	515	501	571	623	552	466	555	535	514	483	504	463	6,185
	ECG計	685	697	731	807	712	617	715	685	687	694	672	620	8,225
スパイロ	外来	12	17	6	8	9	16	11	12	16	11	8	11	137
	入院	4	2	1	2	2	1	2	3	1	2	2	4	26
	ドック・健診	321	340	325	362	360	270	321	332	318	282	290	275	3,796
	スパイロ計	337	359	332	372	371	287	334	347	335	295	300	290	3,959
EEG	外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	-	-	1
	EEG計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	-	-	1
眼底	外来	0	1	0	0	1	2	2	1	0	1	0	0	8
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ドック・健診	338	353	333	372	378	328	359	372	327	288	300	292	4,040
	眼底計	338	354	333	372	379	330	361	373	327	289	300	292	4,048
眼圧	外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ドック・健診	318	342	314	343	324	264	307	299	290	281	296	283	3,661
	眼圧計	318	342	314	343	324	264	307	299	290	281	296	283	3,661
聴力	外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ドック・健診	515	502	583	567	557	470	575	547	488	473	492	450	6,219
	聴力計	515	502	583	567	557	470	575	547	488	473	492	450	6,219
LP	外来	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	LP計	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2

◇生理検査科[2] (2019年4月～2020年3月)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
UCG	外来	63	50	55	61	42	39	51	36	41	37	41	51	567
	入院	6	7	5	5	2	2	6	6	8	5	6	5	63
	療養	0	1	0	1	3	2	4	2	1	0	3	2	19
	ドック・健診	0	0	2	0	0	0	1	5	3	0	1	0	12
	UCG計	69	58	62	67	47	43	62	49	53	42	51	58	661
TM	外来	4	1	2	6	2	3	3	2	2	1	3	3	32
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ドック・健診	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	0	6
	TM計	4	1	2	6	2	3	3	6	4	1	3	3	38
Holter	外来	13	7	23	13	13	10	16	8	15	12	9	18	157
	入院	3	0	0	1	0	1	2	2	0	0	0	0	9
	ドック・健診	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	Holter計	16	7	23	14	14	12	18	10	15	12	9	18	168
CAUS	外来	28	22	27	31	27	21	33	19	17	30	26	19	300
	入院	0	1	0	0	2	0	0	1	1	0	0	1	6
	CAUS計	28	23	27	31	29	21	33	20	18	30	26	20	306
PWV/ABI	外来	82	36	15	19	16	41	64	20	18	19	16	19	365
	入院	0	3	0	1	0	3	1	0	0	0	1	0	9
	PWV/ABI計	82	39	15	20	16	44	65	20	18	19	17	19	374

◇栄養科 (2019年4月～2020年3月)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	栄養指導	17	16	13	12	19	16	20	15	16	15	10	11	180
入院	一般食 (特食含)	5,448	5,962	5,775	5,688	5,873	5,738	5,822	5,643	6,108	6,657	6,280	7,028	72,022
	栄養指導	21	21	25	35	22	23	31	23	19	17	27	18	282

◇リハビリテーション科 (2019年4月～2020年3月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来													
脳血管疾患	16	18	16	16	16	16	14	16	16	12	14	14	184
運動器疾患	193	160	220	199	162	136	211	215	188	162	131	166	2,143
廃用症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消炎鎮痛	298	284	326	311	279	269	260	245	255	243	277	258	3,305
介達牽引	6	5	6	7	5	6	4	3	0	0	0	0	42
入院													
脳血管疾患	188	233	140	143	130	119	268	343	296	249	273	381	2,763
運動器疾患	961	1,181	1,290	1,515	1,017	986	865	892	994	1,184	1,034	1,301	13,220
廃用症候群	491	389	475	456	588	583	423	509	697	681	674	506	6,472
消炎鎮痛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介達牽引	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時リハビリテーション指導料	2	2	3	11	5	2	0	4	4	1	2	1	37
総合計画評価料	38	48	49	57	44	42	42	51	53	57	58	45	584

◇地域連携／紹介内訳 (2019年4月～2020年3月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外 消化器内科	39	36	39	30	38	40	34	40	37	35	27	42	437
来 一般内科	10	6	10	13	4	4	2	8	11	10	11	12	101
受 循環器内科	1	0	3	3	2	2	1	4	3	2	5	2	28
診 泌尿器科	1	0	0	2	2	1	0	2	2	2	2	5	19
呼吸器内科	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	4
腎臓・糖尿病外来	1	2	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	6
糖尿病内分泌科	0	0	0	1	1	0	1	0	0	1	1	0	5
外科／消化器外科	7	2	4	0	6	4	5	2	1	3	2	2	38
整形外科	9	11	18	15	10	7	16	6	21	15	14	8	150
脳神経外科 (物忘れ)	2	3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	8
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
透析科	1	0	0	0	3	0	1	1	1	0	0	1	8
腎不全外来	1	1	2	3	2	1	1	1	1	2	0	0	15
療養科 (転院)	13	7	5	5	3	7	8	6	7	4	9	11	85
放 MR I	67	63	68	62	60	55	73	48	40	41	59	40	676
射 CT	25	21	27	37	20	31	35	23	24	21	22	26	312
線 超音波検査	7	9	12	13	11	10	15	13	8	5	5	9	117
科 その他	3	7	6	8	2	1	4	4	2	4	3	2	46
生 心臓超音波検査	6	8	7	6	2	2	9	5	4	5	3	4	61
理 トレッドミル	2	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	1	7
検 頸動脈超音波検査	1	1	4	4	5	1	7	5	4	7	7	2	48
査 その他	6	4	6	7	4	3	8	6	6	8	6	4	68
内 上部消化管内視鏡	184	214	232	212	204	190	237	209	151	121	124	122	2,200
視 下部消化管内視鏡	92	73	82	102	99	115	113	128	93	87	62	97	1,143
鏡 その他	1	1	2	0	1	0	0	3	1	0	0	0	9

あしがき

これほどまでに不安な年度末を迎えることはありませんでした。COVID-19の感染が広がり、緊急事態宣言を発令されるまでに至る状況に昨年度を振り返る余裕もありませんでした。世の中では異例づくしとなり、人生の岐路となる入試の変更や卒業式の縮小や中止、プロスポーツやイベントの自粛、さらにはオリンピックの延期等、想像もしなかった出来事が次々と起こってしまいました。今まではこんなことが起こるのは、映画の世界だけだろうと思っていましたが、当たり前と思っていた日常が、いかに平穏で幸せなことだということに気づかされました。

今回のコロナ過は社会システムに大きな影響を与え、色んな場面で変化をせざるを得ない状況となりました。当院でも状況に応じた変化だけでなく患者様が安心して受診できる環境を、そして、職員自身が安心して働ける環境を作るためにも、より充実した医療体制を構築することが必要だと考えております。

ウィズコロナ・ポストコロナの状況下でも、安定した医療が提供できるよう、近隣医療機関や自治体と協働しながら、職員一同が力を尽くす所存であります。

今後とも、皆様のご指導とご支援を賜りたく、お願い申し上げます。

医療法人友仁会 友仁山崎病院
事務長 中岡克宏



YUJINKAI medical corporation